

# 第2回 関市公共交通活性化協議会

資料2

目次		項目	データ出典
p.1	■実施調査概要		
p.2～3	■長良川鉄道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間乗車人数の推移</li> <li>・駅別券種別乗降者数</li> <li>・便別利用者数</li> <li>・利用者アンケート結果</li> </ul>	岐阜県統計書 長良川鉄道(株)提供データ 長良川鉄道 駅乗降調査 長良川鉄道 駅利用者アンケート調査
p.4～6	■民間運行バス（岐阜バス）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間利用者数の推移</li> <li>・バス停間通過人数</li> </ul>	岐阜乗合自動車(株)提供データ //
p.7～8	■関市自主運行路線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間利用者数の推移</li> <li>・バス停間通過人数</li> </ul>	岐阜乗合自動車(株)提供データ //
p.8～15	■関シティバス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間利用者数の推移</li> <li>・便別属性別利用者数（定時定路線のみ）</li> <li>・バス停別便別利用差数（定時定路線のみ）</li> <li>・利用者アンケート結果</li> </ul>	関市都市計画課 関シティバス 乗降調査 // 関シティバス 利用者アンケート調査
p.16	■地域内バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間利用者数の推移</li> <li>・月別利用者数の推移</li> </ul>	関市都市計画課 //
	■公共交通の維持に対する市の負担額		関市都市計画課
p.17	■高校生アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふだんの通学手段</li> <li>・雨天時の通学手段</li> <li>・公共交通を利用していない理由</li> <li>・バスまたは鉄道での通学で改善してほしい点</li> </ul>	高校生アンケート調査
p.18～19	■施設来訪者ヒアリング調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査施設の利用頻度，調査施設までの移動手段</li> <li>・公共交通の利用頻度，利用している交通手段</li> <li>・定期的に利用する施設（買い物，通院，その他）</li> </ul>	施設来訪者ヒアリング調査
p.20～21	■意見交換会代替アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用していない理由</li> <li>・便利だと思うところ</li> <li>・不便だと思うところ</li> </ul>	意見交換会代替アンケート

**長良川鉄道 駅乗降調査**

**調査目的**：長良川鉄道の駅のうち、関市内に位置する6駅について、駅別の乗車人数及び降車人数を把握する。

**調査方法**：各駅に調査員を配置し、便ごとの乗車人数・降車人数を学生・一般に分けてカウントする。

**対象者**：関富岡駅、関口駅、刃物会館前駅、関駅、関市役所前駅、関下有知駅の利用者

**調査日**：10月3日（日）、10月8日（金）

**利用者数**：

平日利用者数	乗降調査			配布数	配布率	休日利用者数	乗降調査			配布数	配布率
	上り	下り	計				上り	下り	計		
関富岡駅	49	42	91	35	38%	関富岡駅	23	17	40	14	35%
関口駅	225	211	436	166	38%	関口駅	58	57	115	57	50%
刃物会館前駅	51	40	91	50	55%	刃物会館前駅	27	20	47	31	66%
関駅	179	162	341	131	38%	関駅	53	81	134	108	81%
関市役所前駅	16	19	35	16	46%	関市役所前駅	1	5	6	3	50%
関下有知駅	85	102	187	46	25%	関下有知駅	15	11	26	10	38%
計	605	576	1181	444	38%	計	177	191	368	223	61%

**長良川鉄道 駅利用者アンケート調査**

**調査目的**：長良川鉄道の駅のうち、関市内に位置する6駅を利用している方の利用目的・頻度等を把握する。

**調査方法**：各駅に調査員を配置し、駅利用者に調査票を配布。郵送回収。

**対象者**：関富岡駅、関口駅、刃物会館前駅、関駅、関市役所前駅、関下有知駅の利用者

**配布日**：10月3日（日）、10月8日（金）

**配布数**：667票

**回収数**：102票（回収率：15%）

**高校生アンケート調査**

**調査目的**：市街地病院循環線の廃止に伴い再編した、関板取線・買い物循環線について、帰宅時に利用しづらいという要望があることから、実際の影響を把握するため、また公共交通の利用実態等を把握する。

**調査方法**：Webアンケート形式。アンケートURLもしくは二次元コードを掲載したチラシを高校に依頼し配布いただく。

**対象者**：関商工高等学校、関有知高等学校、関高等学校の通学者

**回答数**：1,076票

**施設来訪者ヒアリング調査**

**調査目的**：関市民の外出行動圏域を把握する。

**調査方法**：各地域の目的施設に調査員を配置し、施設来訪者に対してヒアリング

**調査箇所・調査日・回答数**：

施設名	回答数		調査日	
	平日	休日	平日	休日
マーゴ関店	60	60	10/13(水)	10/16(土)
ゲンキー洞戸店	14	17	10/15(金)	10/16(土)
パロー武芸川店	60	60	10/25(月)	10/17(日)
マツオカ武儀店	60	58	10/25(月)	10/23(土)
合計	194	195		

**関シティバス 乗降調査**

**調査目的**：関シティバスのうち、定時定路線運行をしている路線の利用者数、利用ODを把握する。

**調査方法**：対象路線に調査員が同乗し、乗降バス停や利用者属性をチェックする。

**対象路線**：関板取線、関上之保線、買い物循環線、わかくさ・小金田線、わかくさ・千疋線

**調査日**：10月3日（日）、10月8日（金）

**利用者数**：

	平日	休日	計
関板取線	160	53	213
関上之保線	100	38	138
買い物循環線	150	161	311
わかくさ・小金田線	39	17	56
わかくさ・千疋線	5	8	13
計	454	277	731

**関シティバス 利用者アンケート調査**

**調査目的**：関シティバスのうち、定時定路線運行をしている路線の利用者の目的・頻度等を把握する。

**調査方法**：対象路線に調査員が乗車し、乗車時にビンゴカード形式のアンケートを配布。降車時に回収。

**対象路線**：関板取線、関上之保線、買い物循環線、わかくさ・小金田線、わかくさ・千疋線

**調査日**：10月3日（日）、10月8日（金）

**回答数**：731票

**関シティバス デマンド利用者アンケート調査**

**調査目的**：関シティバスのうち、デマンド形式で運行している路線の利用者の目的・頻度等を把握する。

**調査方法**：対象路線の利用者に対し、運転士がアンケートを配布。郵送回収。

**対象路線**：わかくさ・田原線、わかくさ・富野線、わかくさ・迫間線、わかくさ・向山線、デマンド乗合タクシー

**回答数**：

	回答数
わかくさ・富野線	0
わかくさ・田原線	3
わかくさ・迫間線	5
わかくさ・向山線	12
関市デマンド乗合タクシー	9
計	29

**意見交換会代替アンケート**

**調査目的**：地域住民の公共交通に対する意見を把握する。

**調査方法**：自治会配布、郵送回収

**対象者**：広見、向山町、大平台、富野、武芸川地域

**回答数**：54票（向山線：8票、関板取線：11票、乗合タクシー：11票、千疋線：10票、富野線：11票、武芸川地域：3票）

**意見交換会代替アンケート（向山地区自治会独自アンケート）**

**調査目的**：地域住民の公共交通に対する意見を把握する。

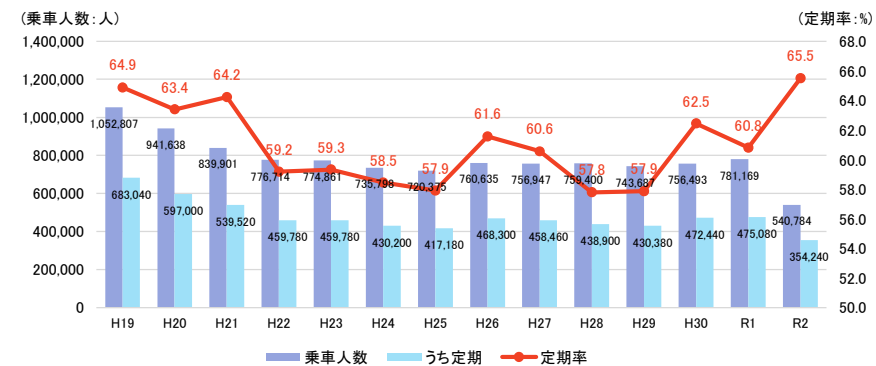
**調査方法**：自治会配布回収

**対象者**：向山地区

**回答数**：65票

### 年間乗車人数の推移

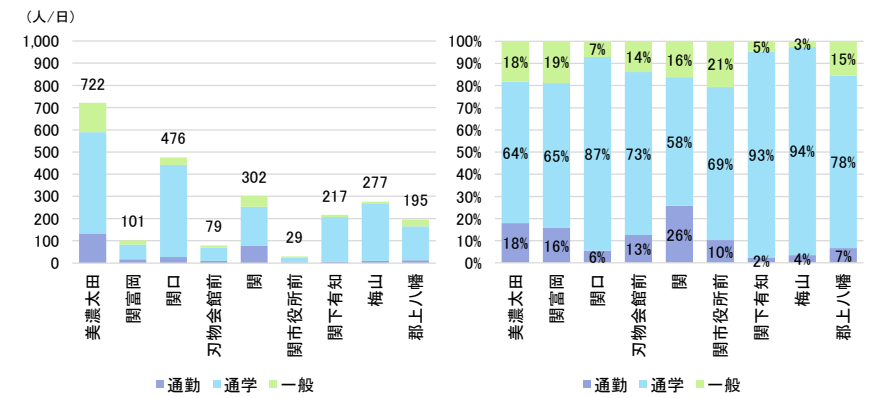
・年間乗車人数は、平成16年度以降減少傾向にあったが、企画列車の導入等により平成26年度には下げ止まり、定期利用者も増加している。



データ: 岐阜県統計書

### 駅別券種別乗降者数 (関市内6駅, 主要駅)

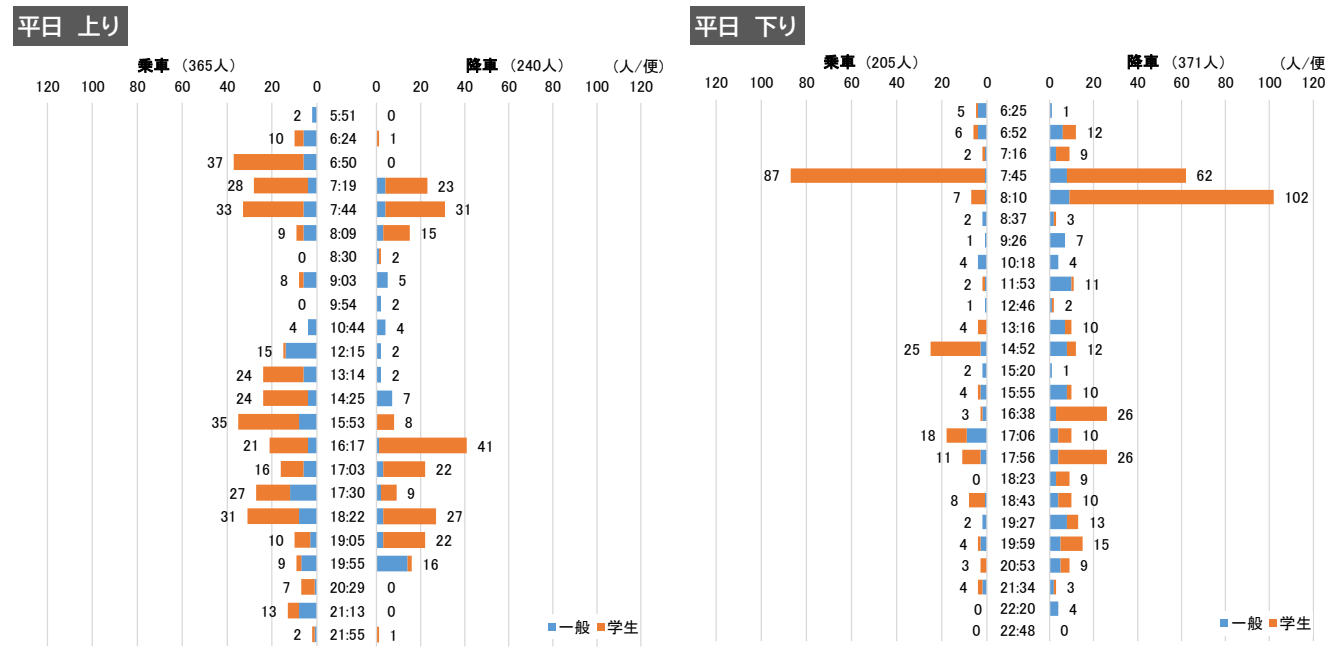
・市内6駅のうち、最も乗降者数が多いのは関口駅であり、乗降者の約9割を通学定期利用者が占めている。



データ: 長良川鉄道(株)

### 便別属性別乗降者数

・利用者の多くを通勤利用者が占めていることから、平日は通学時間帯に運行する便の利用が多くなっている。朝は、7～8時の便に利用が集中しているが、夕方は帰宅時間が分散している。  
・休日は、学生の利用が少なくなり、一般の利用者が半数以上を占める。

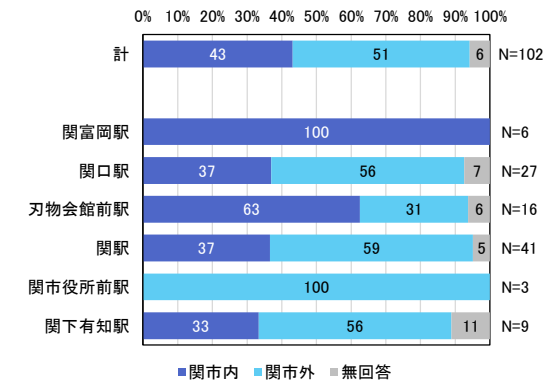


データ: 長良川鉄道 駅乗降調査

### 利用者アンケート結果

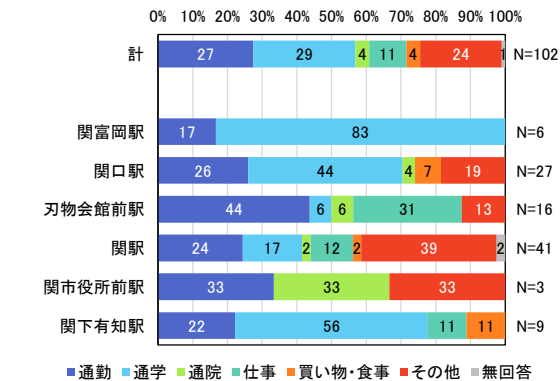
- ・居住地は、関市外の割合が高い。
- ・年齢は、10歳代が最も高いが、幅広い年齢層が回答している。
- ・職業は、学生や会社員が60%以上を占める。
- ・運転免許の保有状況は、持っているが過半数を占めるが、返納したいと考えている人もいる。

### 居住地

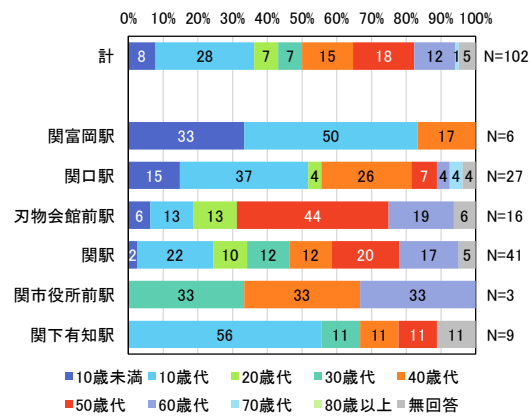


- ・利用目的は、通学が29%で最も高く、次いで通勤が27%となっている。
- ・最終目的地は、関市内が最も高いが、関市外からの利用者も多いことから、その他市外も高い。
- ・運賃の支払い方法は、定期券が48%を占める。その他として「paypay」もあった。
- ・利用頻度は、ほぼ毎日や平日ほぼ毎日が50%以上を占めるが、観光目的の利用もあったことから、その他として「はじめて利用する」もあった。

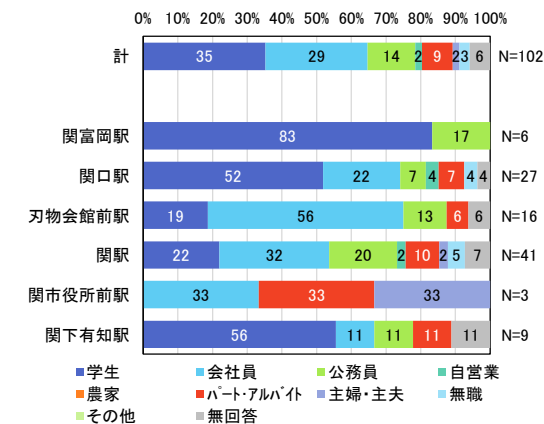
### 本日の利用目的



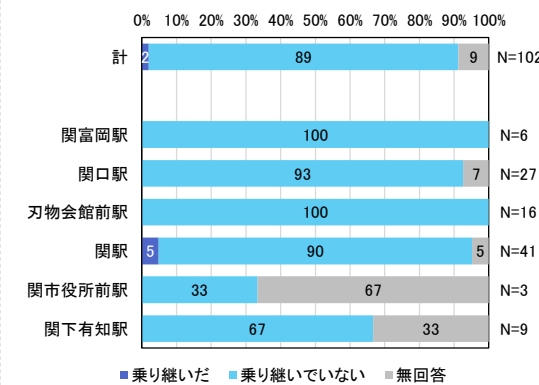
### 年齢



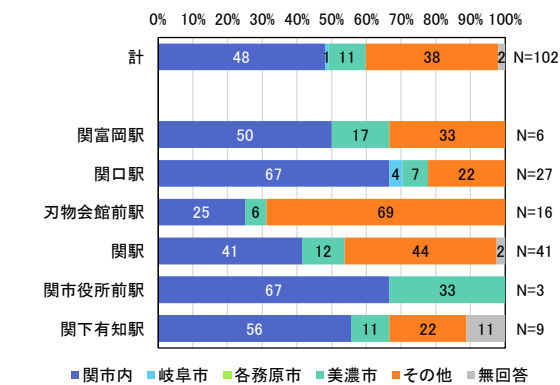
### 職業



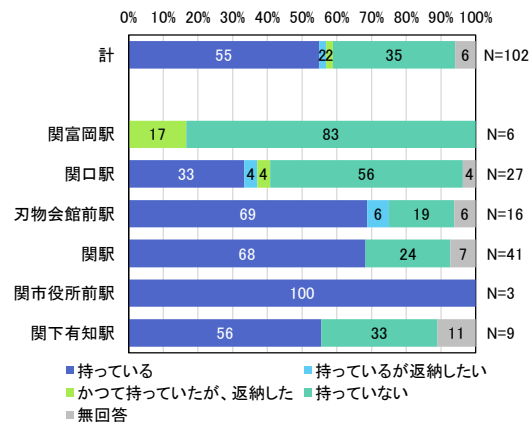
### 本日の乗り継ぎの有無



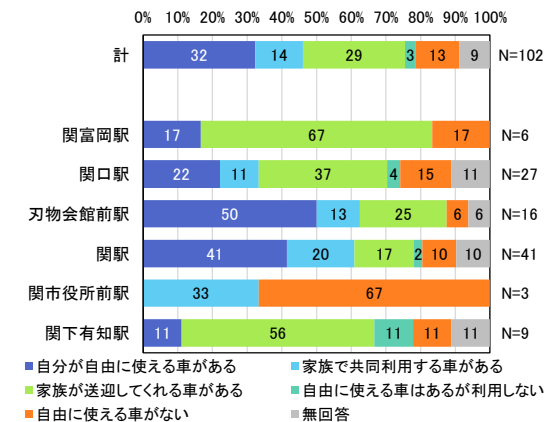
### 本日の最終目的地



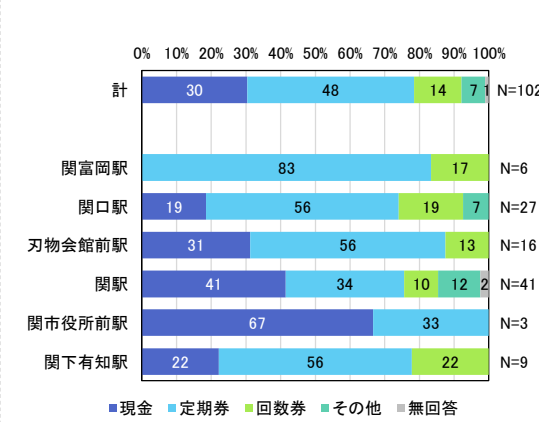
### 運転免許の保有状況



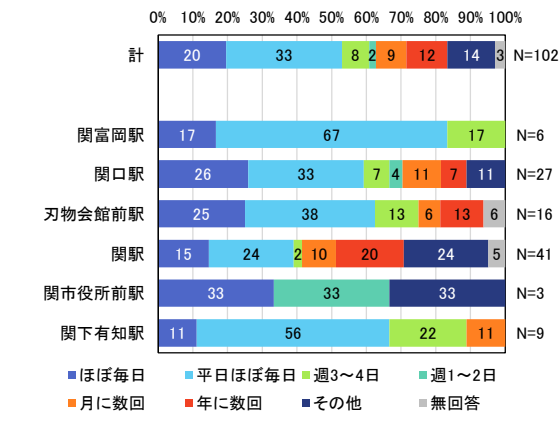
### 自由に使える車両の有無



### 本日の運賃支払い方法

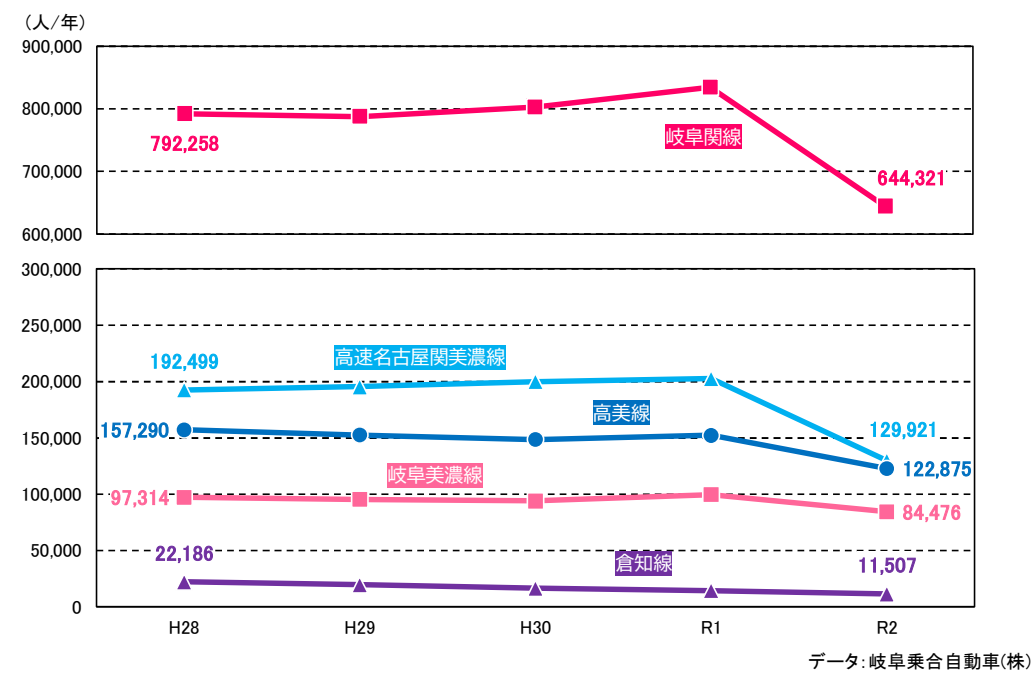


### 利用頻度



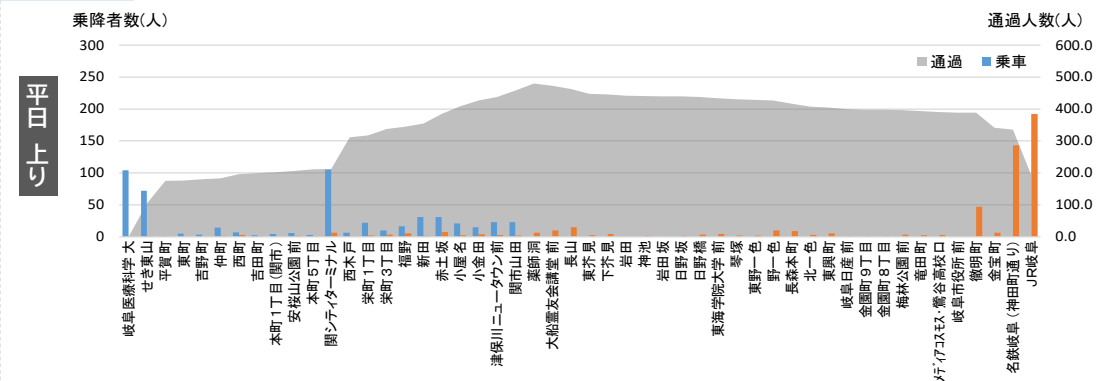
年間利用者数の推移

- ・岐阜関線は、令和元年度まで利用者数は増加傾向にあった。
- ・岐阜美濃線、高美線、高速名古屋関美濃線は、令和元年度まで利用者数はほぼ横ばいであった。
- ・倉知線の利用者数は、近年減少傾向にあった。
- ・各路線とも、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少している。特に、岐阜関線は利用者の減少が著しい。

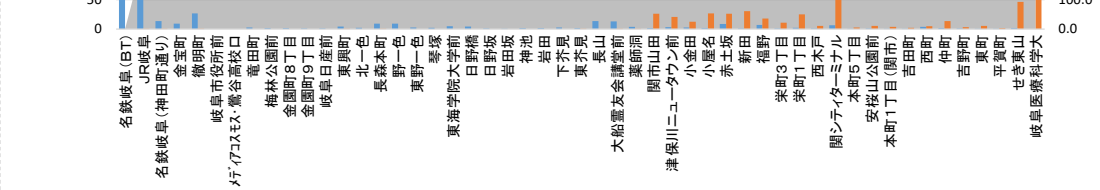


バス停間通過人数（1日あたり）（集計期間：H30.10～R1.9）

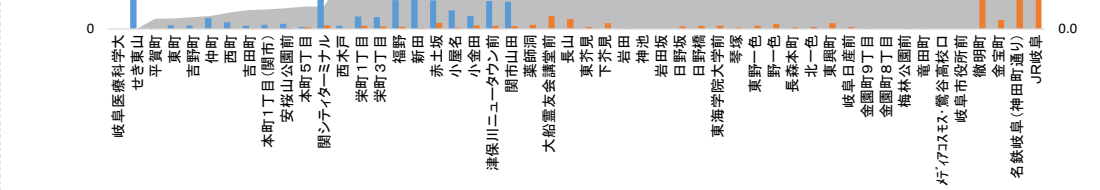
岐阜関線



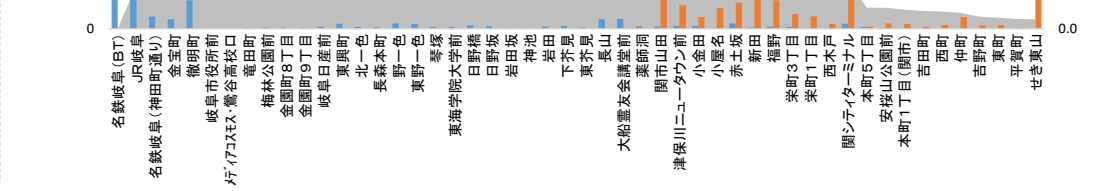
平日上り



平日下り

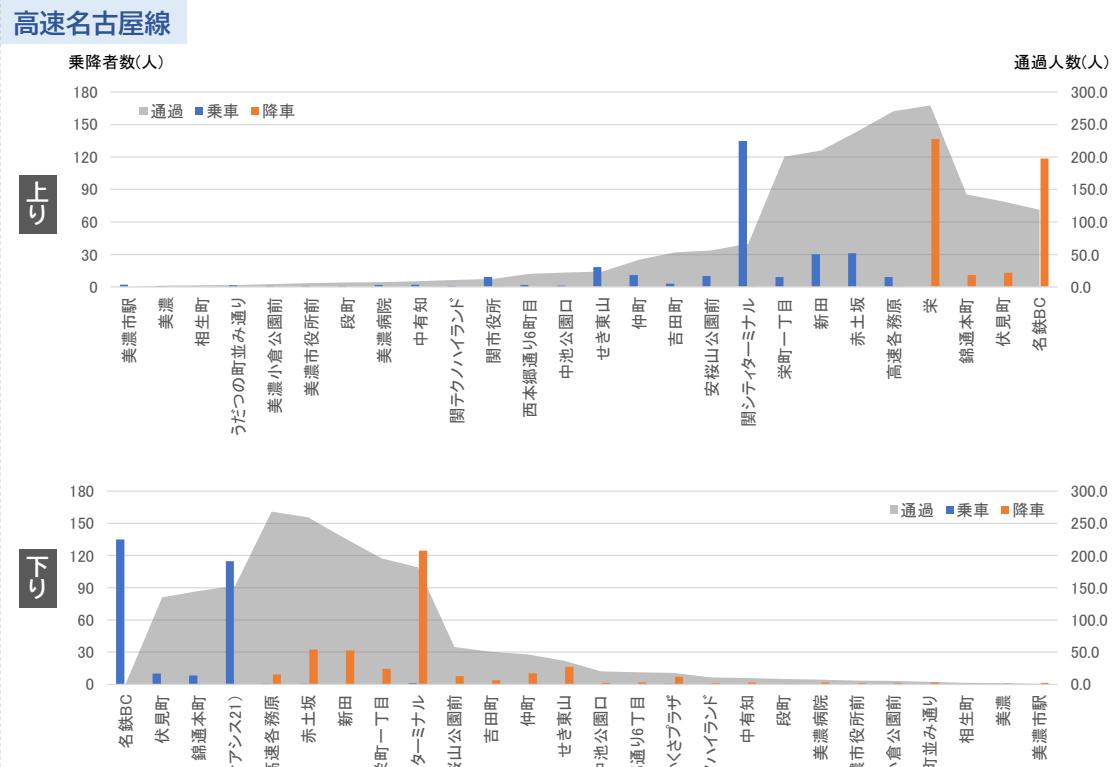
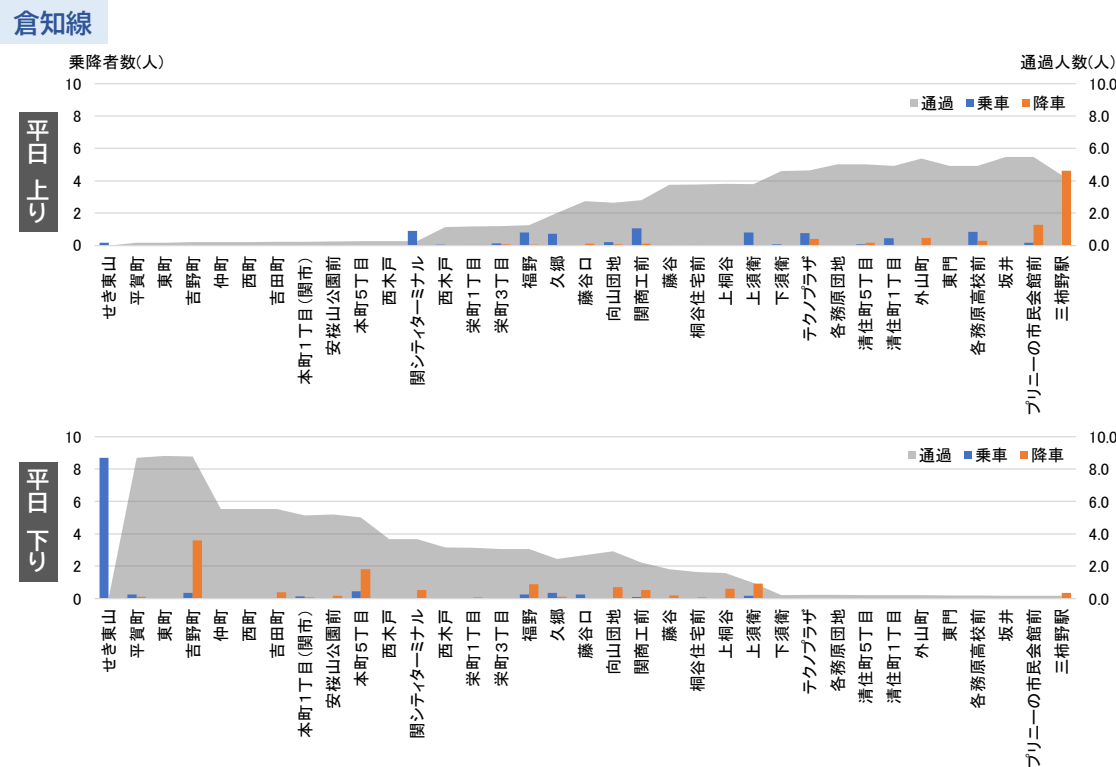


休日





バス停間通過人数（1日あたり）（集計期間：H30.10～R1.9）



高速名古屋線 通学定期乗車券購入費補助制度

- 平成29年4月より開始した、高速名古屋線通学定期乗車券購入補助制度の利用者数及び申請月数は年々増加。
- 制度利用者の7割以上が女性である。
- 例年、学校の長期休暇と年度末に申請数が減少する傾向にあったが、令和2年度は緊急事態宣言と学校の休校により、4月と5月の申請数が非常に少なくなっている。

申請月数

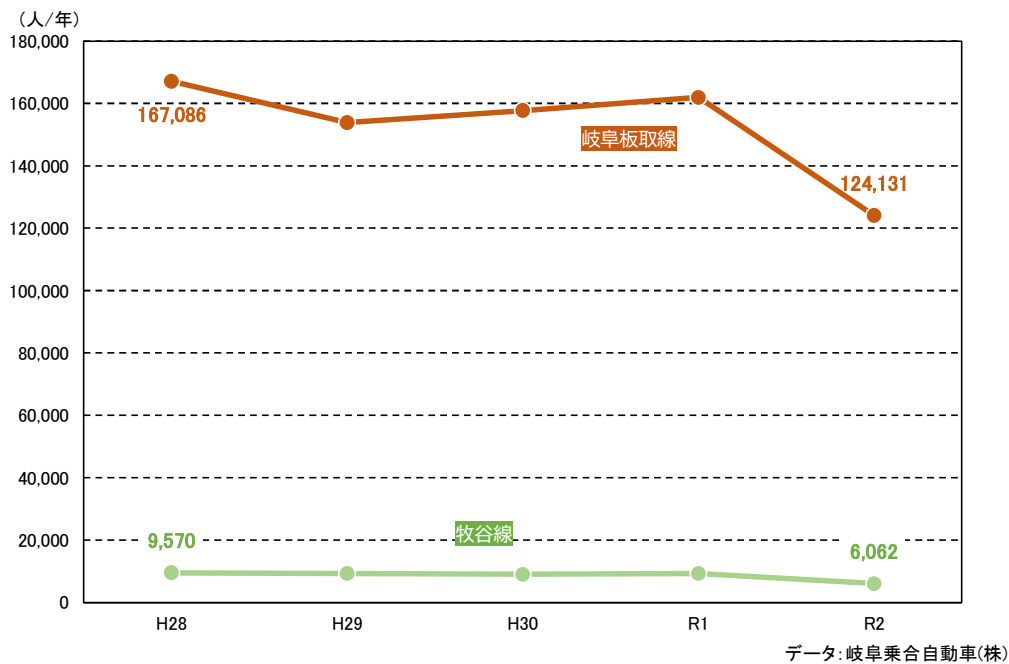
	H29	H30	R1	R2
4月	24	37	39	4
5月	21	41	51	2
6月	23	41	53	22
7月	21	30	34	27
8月	6	8	12	5
9月	19	12	47	13
10月	24	33	50	21
11月	22	30	49	21
12月	5	24	15	14
1月	14	16	29	10
2月	5	7	11	8
3月	1	5	5	1
計	185	284	395	148

補助制度実利用者数

	H29	H30	R1	R2
男性	9	12	15	12
女性	24	36	48	29
計	33	48	63	41

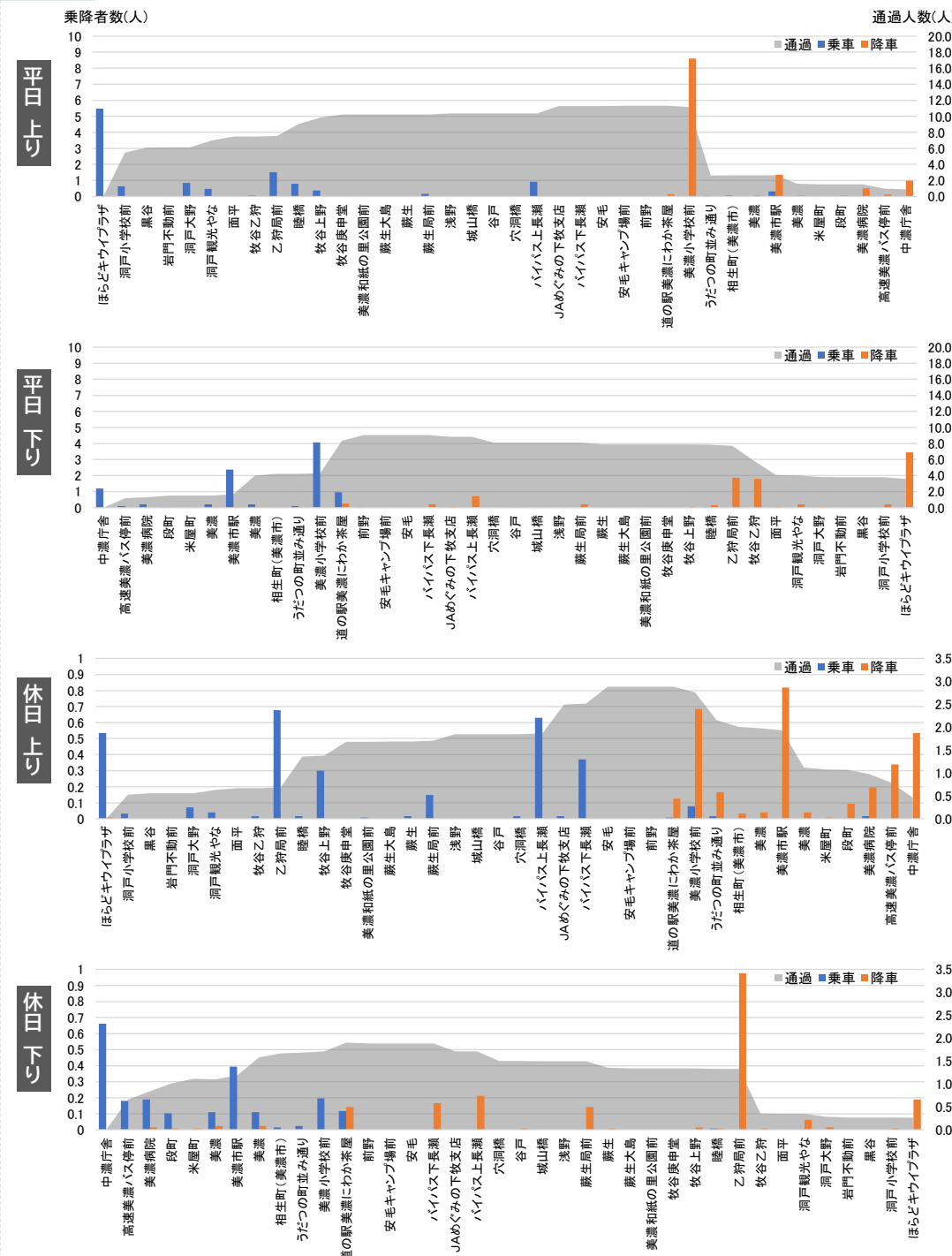
年間利用者数の推移

- ・岐阜板取線の利用者数は、平成29年度に一旦減少したものの、平成30年と令和元年度には増加している。
- ・牧谷線の利用者数は、横ばいで推移している。
- ・各路線とも、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少している。



バス停間通過人数 (1日あたり) (集計期間: H30.10~R1.9)

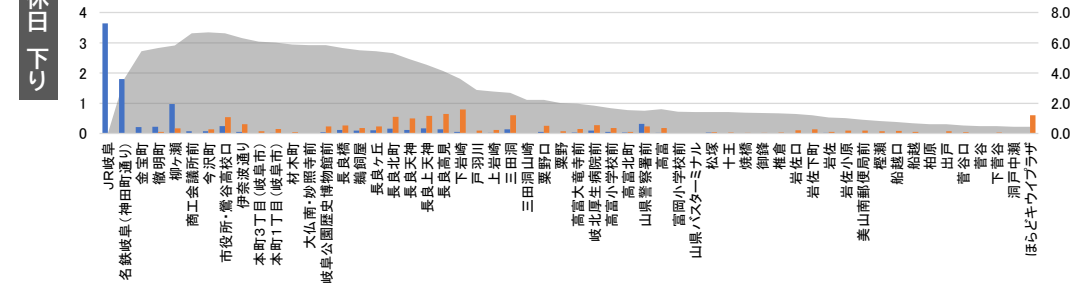
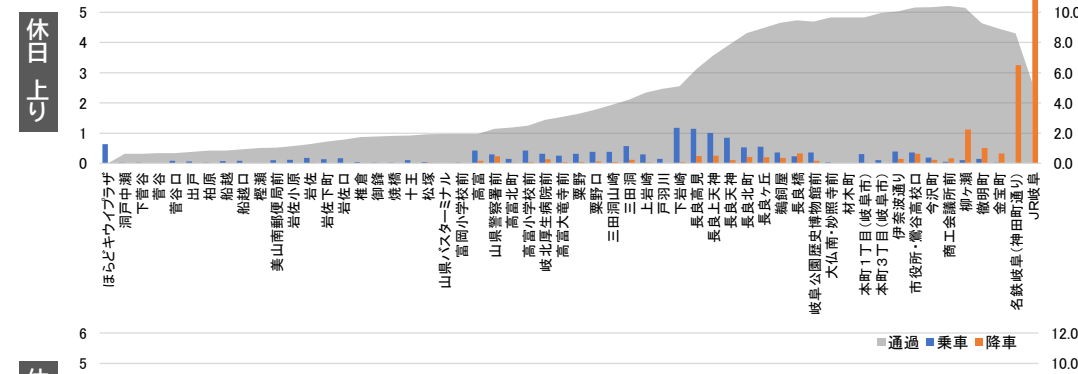
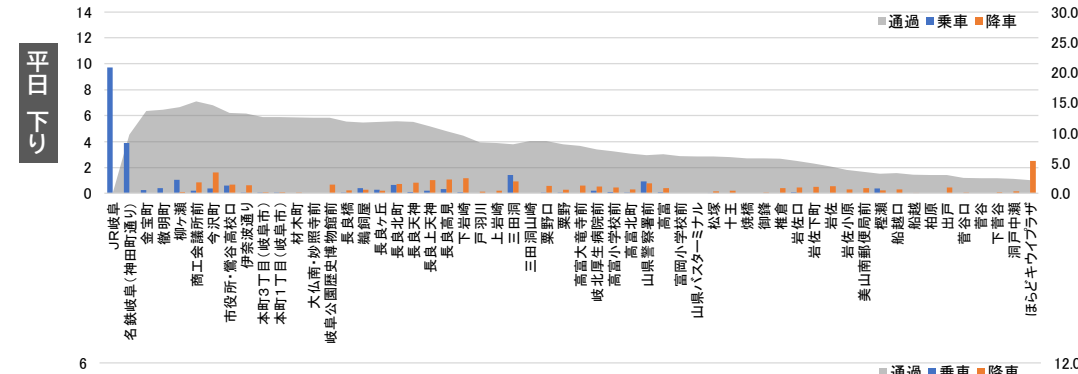
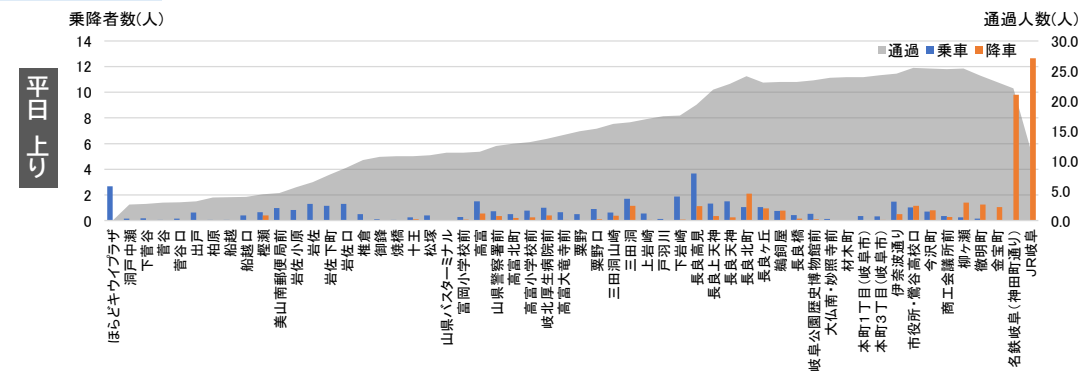
牧谷線





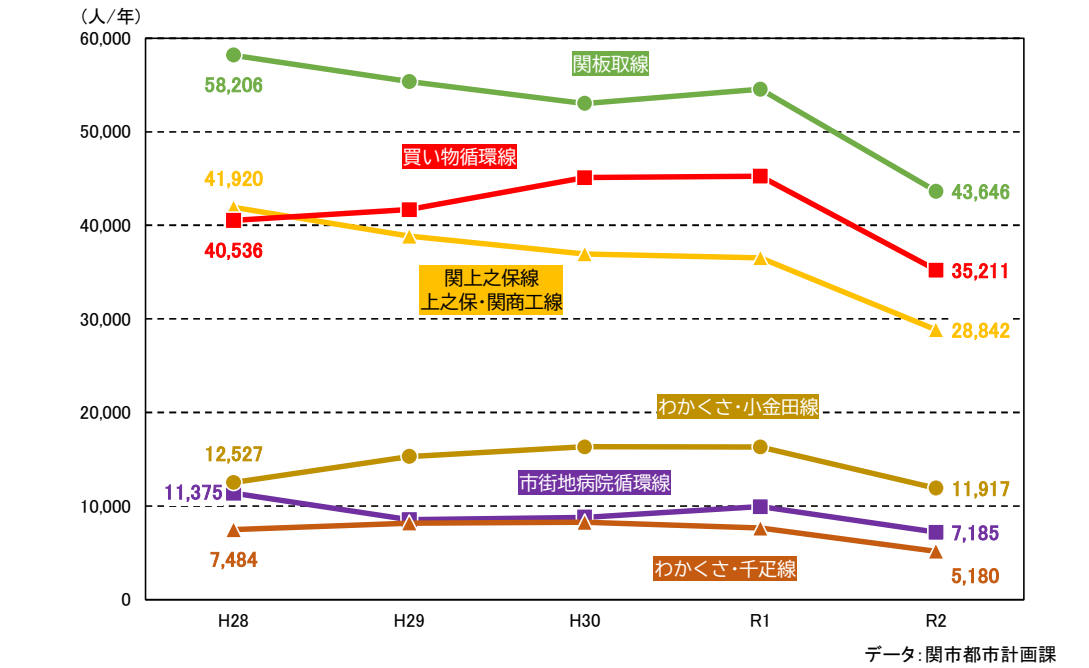
バス停間通過人数（1日あたり）（集計期間：H30.10～R1.9）

岐阜板取線



年間利用者数の推移

- ・ 関板取線は、平成28年度の58,206人をピークに、以降減少傾向にある。
- ・ 関上之保線は、減少傾向が続いている。
- ・ 買い物循環線は、増加傾向にあり、今後も利用者増に期待ができるため、令和2年10月より増便された。
- ・ 市街地循環線は、10,000人以下の利用が続いており、令和2年10月に廃止となった。（廃止に伴いバス路線がなくなる区間をカバーするため、関板取線等ほかのシティバスのルートを変更）
- ・ わかくさ・小金田線は、平成29年度に一旦増加し、コロナ前までは16,000人以上に利用されていた。
- ・ わかくさ・千疋線も、どの路線よりも利用者が少ない。
- ・ いずれの路線も、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が大きく減少している。



乗継証明書発行状況

- ・ 平成30年4月より、長良川鉄道通学定期券を持つ高校生の関シティバスの運賃が無料となる乗継証明書の発行を開始。

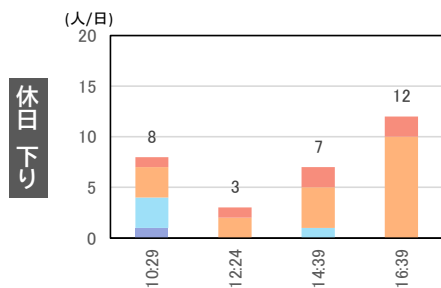
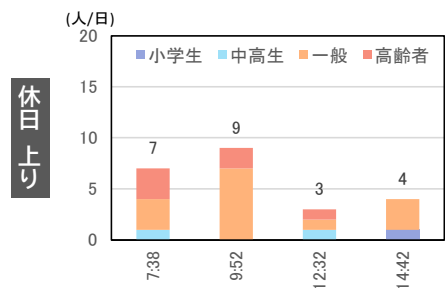
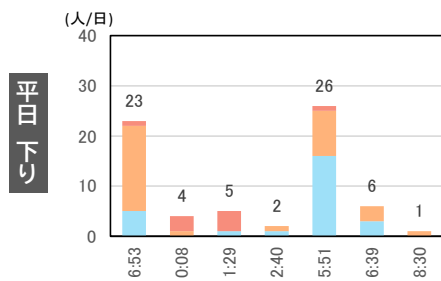
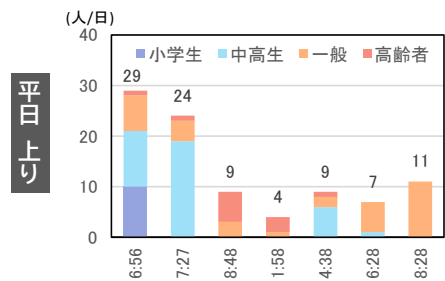
申請月数

	H30	R1	R2
4月	3	4	2
5月	4	4	0
6月	4	4	4
7月	1	1	4
8月	1	0	1
9月	1	4	3
10月	1	4	4
11月		4	3
12月		3	4
1月		2	3
2月		2	3
3月		1	2
計	15	33	33

関板取線

便別属性別利用者数

- 平日上りの第1便は、スクールバスとして利用されていることから、小学生の利用が多い。また、第1便と第2便は中高生の利用も多い。
- 休日は、小学生、中高生の利用が少ないことから、平日と比べて利用者数が少なくなっている。

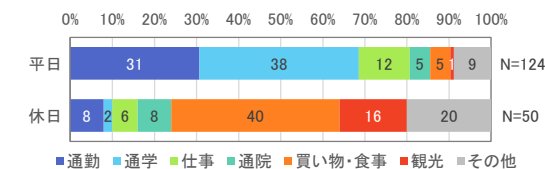


データ:関シティブス 乗降調査

バス停間通過人数（別資料参照）

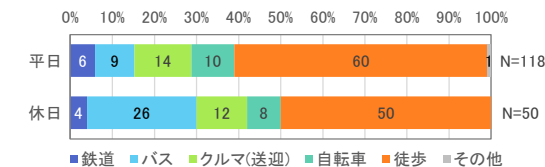
利用目的

- 平日は、通勤と通学が70%程度を占めるが、休日は買い物・食事で観光の割合が高い。



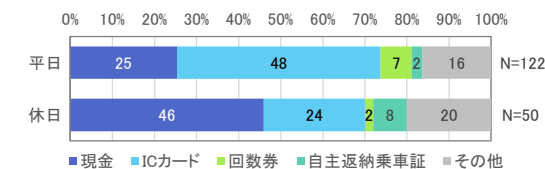
バスに乗る前の交通手段

- 平日、休日ともに、徒歩の割合が最も高い。



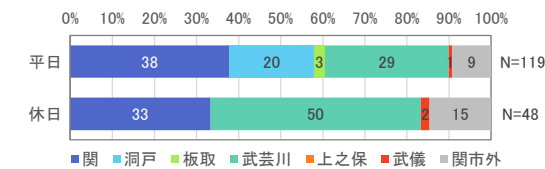
運賃の支払い方法

- 平日はICカードの割合が最も高いが、休日は現金の割合が最も高い。
- 自主返納乗車証での利用もみられる。



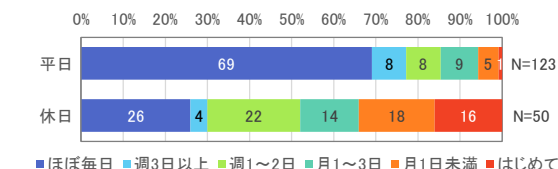
居住地

- 平日は、関地域の割合が最も高く、次いで武芸川地域となっている。
- 休日は、武芸川地域が50%を占める。



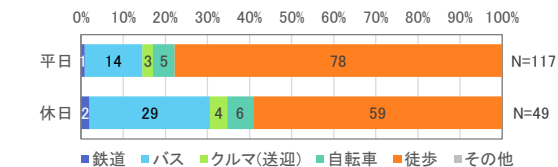
利用頻度

- 平日は、ほぼ毎日が70%程度を占める。
- 休日は、観光目的の利用者がいるため、はじめての回答も多い。



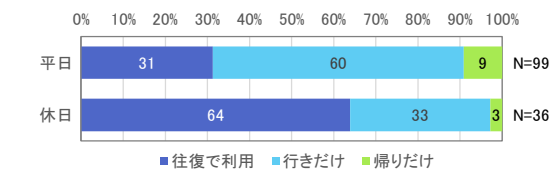
バスから降りた後の交通手段

- 平日、休日ともに、徒歩の割合が最も高い。
- バスに乗る前よりも、徒歩の割合が高い。



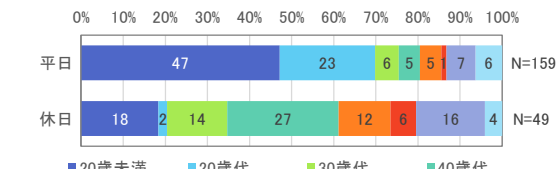
往復利用の有無

- 平日は行きだけの割合が60%を、休日は往復で利用の割合が64%を占める。



年齢

- 平日は、30歳未満の利用が70%を占める。
- 休日は、40歳代の割合が最も高い。

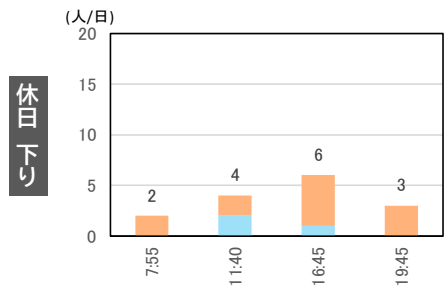
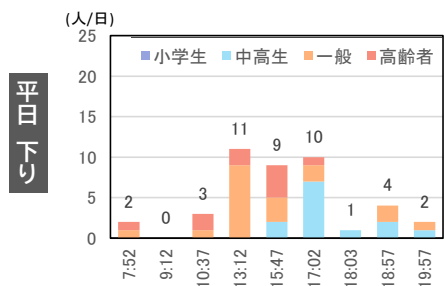
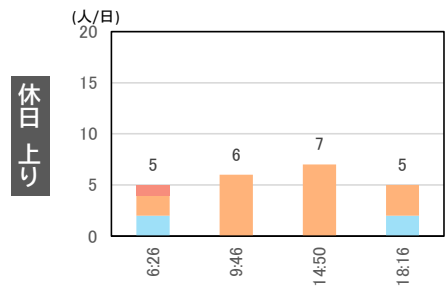
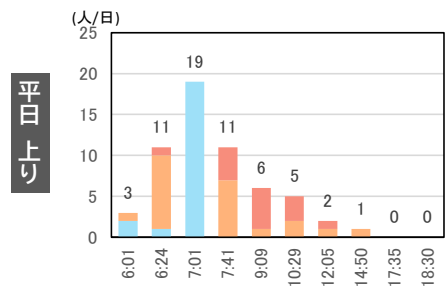


データ:関シティブス アンケート調査

関上之保線

便別属性別利用者数

・平日上りの第3便は、関商工までの直通便であるため、利用者は全員が中高生となっている。



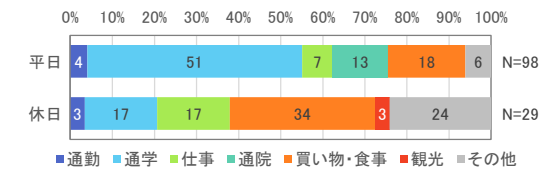
データ:関シティバス 乗降調査

バス停間通過人数 (別資料参照)

OD表 (別資料参照)

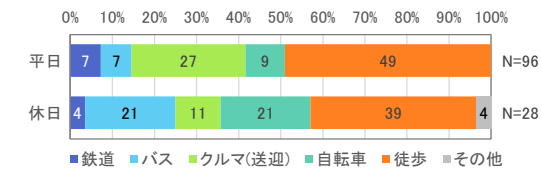
利用目的

・平日は、通学が50%以上を占めるが、休日は買い物・食事の割合が高い。



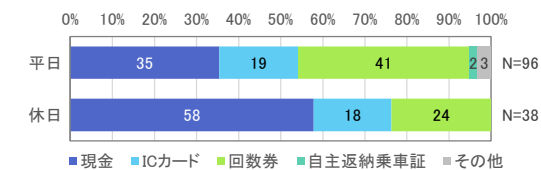
バスに乗る前の交通手段

・平日、休日ともに、徒歩の割合が最も高い。



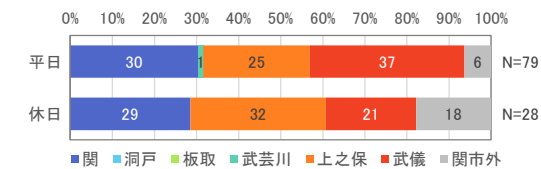
運賃の支払い方法

・平日は回数券の割合が最も高いが、休日は現金の割合が最も高い。



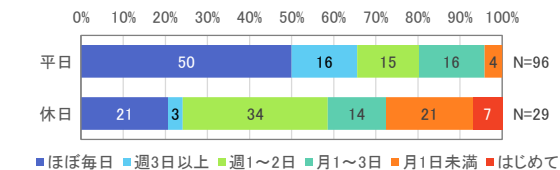
居住地

・平日は、上之保地域と武儀地域が60%以上を占める。



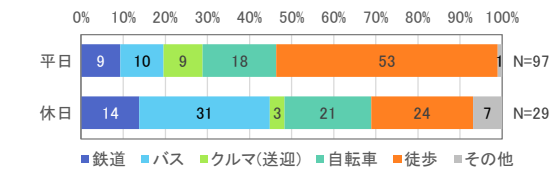
利用頻度

・平日は、ほぼ毎日が50%を占める。



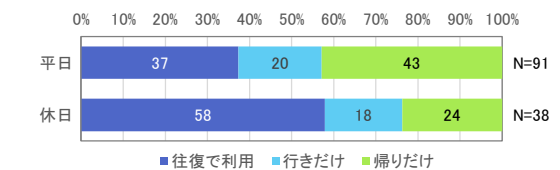
バスから降りた後の交通手段

・平日は、徒歩の割合が最も高い。  
・休日は、バスの割合が最も高い。



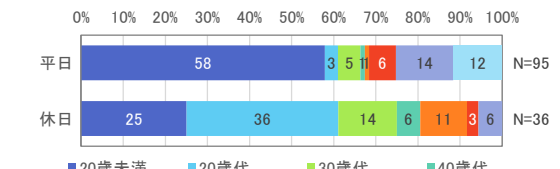
往復利用の有無

・平日は帰りだけの割合が最も高いが、休日は往復で利用の割合が58%を占める。



年齢

・平日は、20歳未満の利用が58%を占める。  
・休日は、20歳代の割合が最も高い。

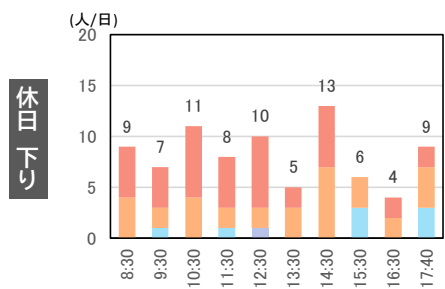
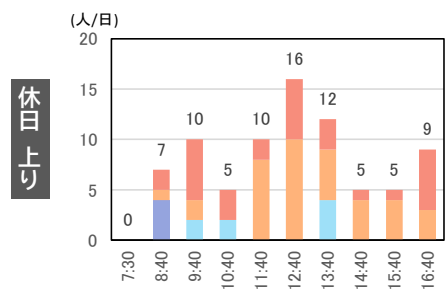
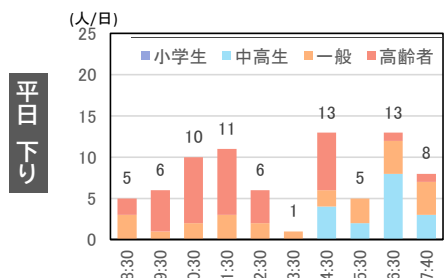
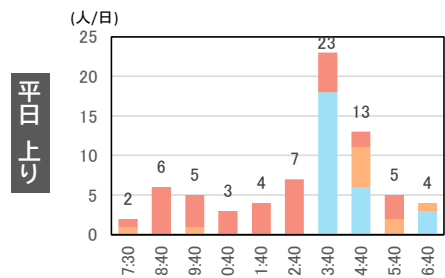


データ:関シティバス アンケート調査

買い物循環線

便別属性別利用者数

- 平日は高齢者の利用が目立つが、休日は小学生から高齢者にまで利用されている。また、平日よりも休日の利用者数の方が多い。
- 平日上りの第7便は、中高生の団体利用があったため、利用者数が20人以上となっている。



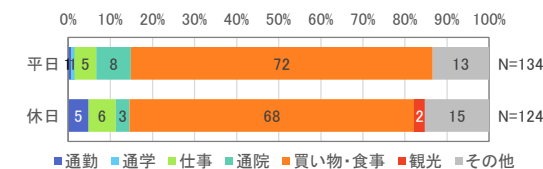
データ:関シティバス 乗降調査

バス停間通過人数（別資料参照）

OD表（別資料参照）

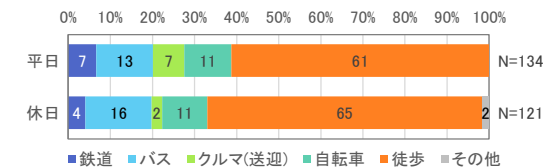
利用目的

- 平日、休日ともに、買い物・食事目的で利用されている。



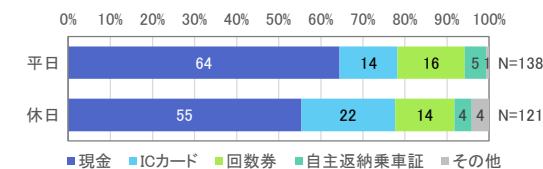
バスに乗る前の交通手段

- 平日、休日ともに、徒歩の割合が最も高い。



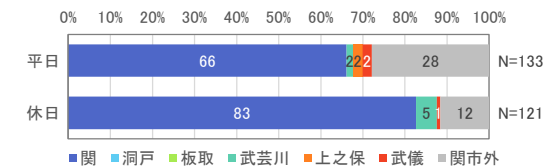
運賃の支払い方法

- 平日、休日ともに、現金の割合が最も高い。
- 自主返納乗車証での利用もみられる。



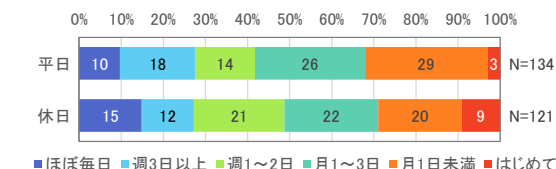
居住地

- 平日、休日ともに、関地域の割合が最も高い。



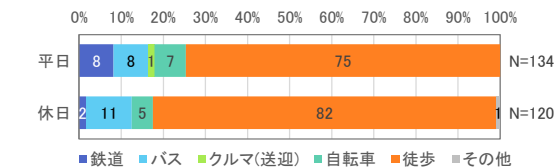
利用頻度

- 買い物・食事目的での利用が多いことから、他の路線に比べて利用頻度は低い。



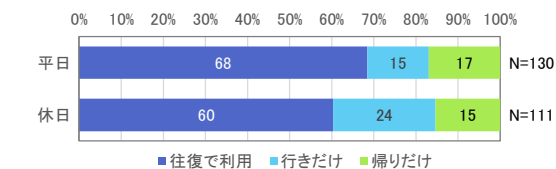
バスから降りた後の交通手段

- 平日、休日ともに、徒歩の割合が最も高い。
- バスに乗る前よりも、徒歩の割合が高い。



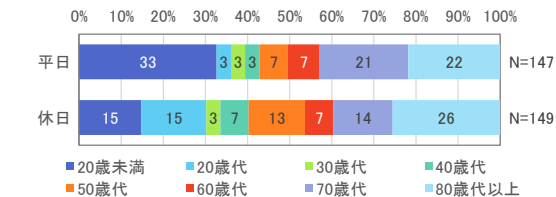
往復利用の有無

- 平日、休日ともに、往復での利用の割合が最も高い。



年齢

- 平日は、20歳未満、70歳代、80歳以上の割合が高い。
- 休日は、幅広い年齢層に利用されている。

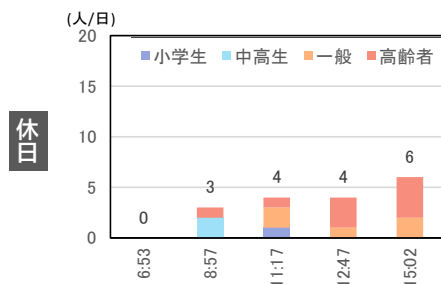
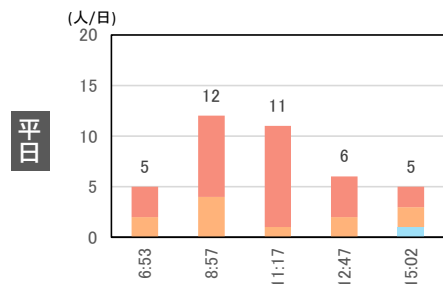


データ:関シティバス アンケート調査

わかさ・小金田線

便別属性別利用者数

・買い物や食事目的での利用が多いことから、平日の第2便、第3便の利用が多い。



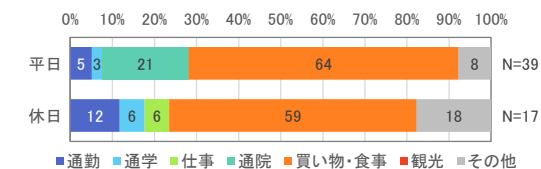
データ:関シティバス 乗降調査

バス停間通過人数（別資料参照）

OD表（別資料参照）

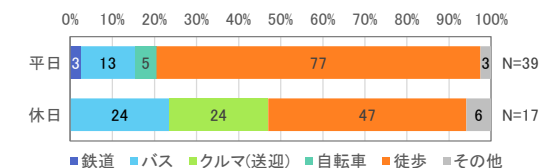
利用目的

・平日、休日ともに、買い物・食事の割合が最も高い。



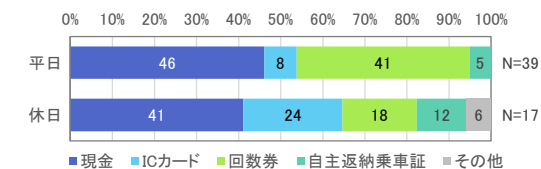
バスに乗る前の交通手段

・平日、休日ともに、徒歩の割合が最も高い。



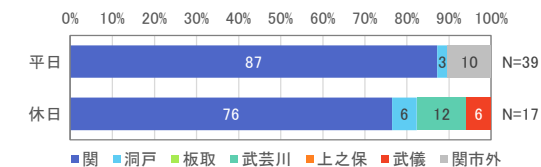
運賃の支払い方法

・平日は、現金と回数券の割合が高い。  
・休日は、現金の割合が最も高い。  
・自主返納乗車証での利用もみられる。



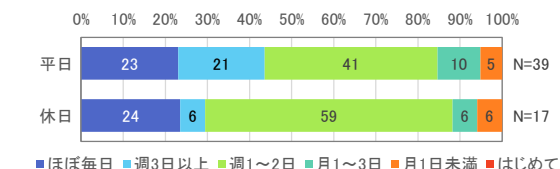
居住地

・平日、休日ともに、関地域の割合が最も高い。



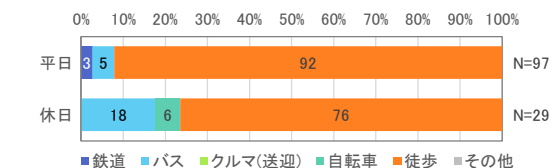
利用頻度

・平日、休日ともに、週1～2日の割合が最も高い。



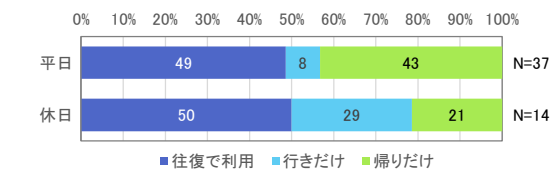
バスから降りた後の交通手段

・平日、休日ともに、徒歩の割合が最も高い。  
・バスに乗る前よりも、徒歩の割合が高い。



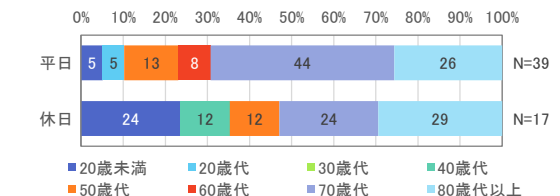
往復利用の有無

・平日、休日ともに、往復での利用が最も高い。



年齢

・平日、休日ともに、高齢者の利用が過半数をしめる。

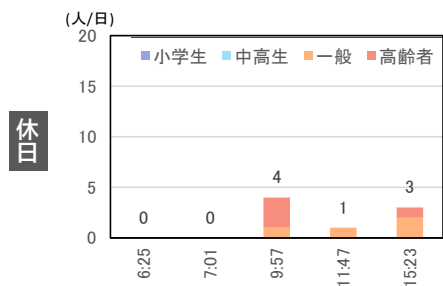
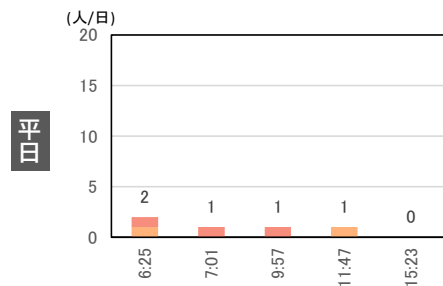


データ:関シティバス アンケート調査

わかくさ・千疋線

性別別利用者数

・平日、休日ともに、利用者数が0人の便もあり、また利用者がいても最大4人と非常に少ない。



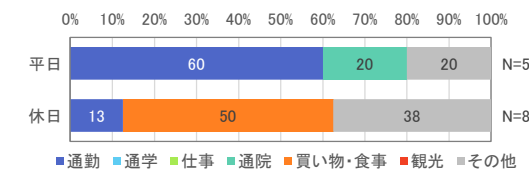
データ:関シティバス 乗降調査

バス停間通過人数（別資料参照）

OD表（別資料参照）

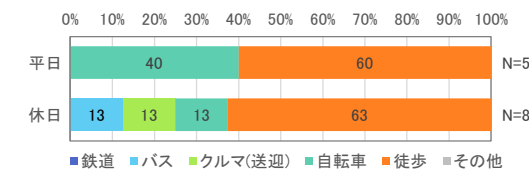
利用目的

・平日は、通勤と通院目的の利用、休日は、通勤と買い物・食事目的の利用がみられる。



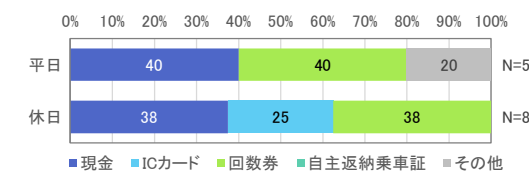
バスに乗る前の交通手段

・平日、休日ともに、徒歩の割合が最も高い。



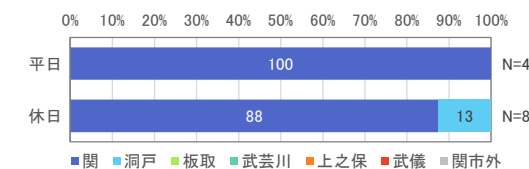
運賃の支払い方法

・現金と回数券を利用する方が多い。



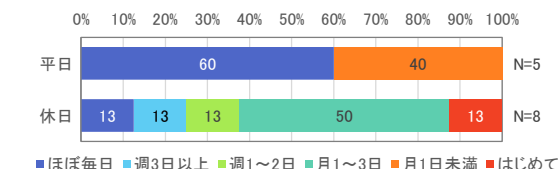
居住地

・関地域の方の利用がほとんどを占める。



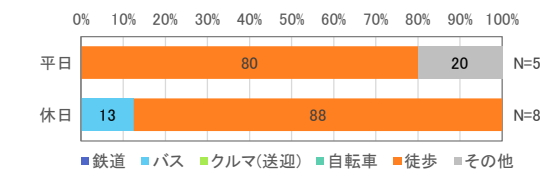
利用頻度

・通勤目的では、ほぼ毎日利用されている。



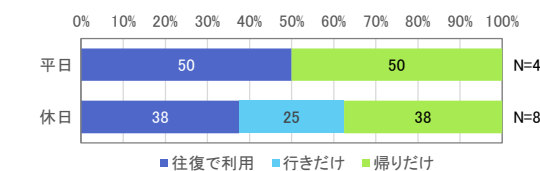
バスから降りた後の交通手段

・平日、休日ともに、徒歩の割合が最も高い。



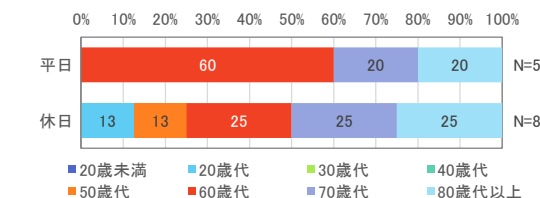
往復利用の有無

・行きだけ利用する方は少ない。



年齢

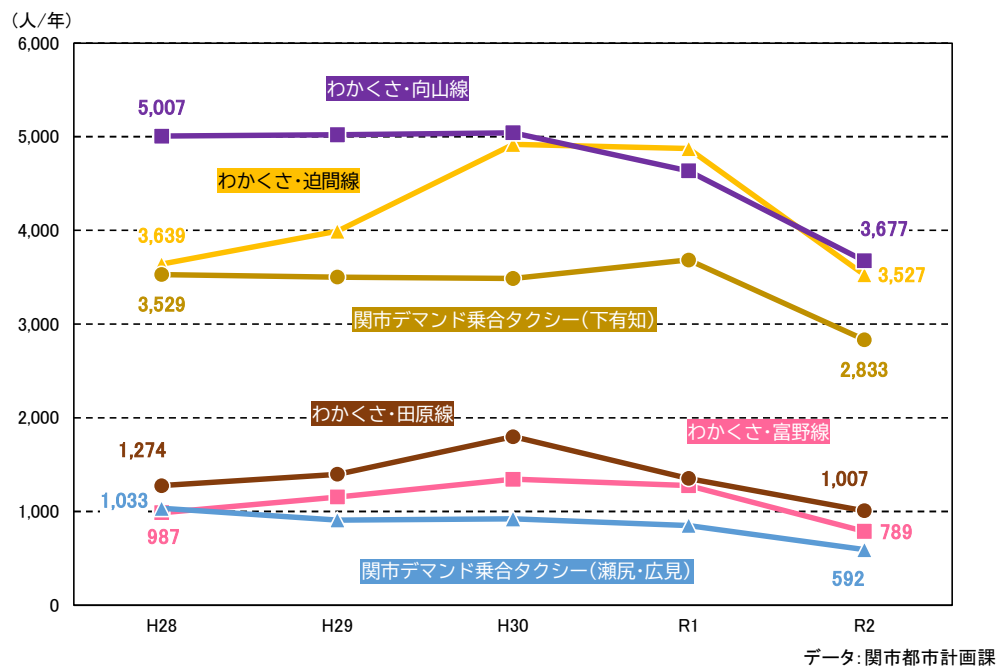
・60歳代以上の利用がほとんどを占める。



データ:関シティバス アンケート調査

### 年間利用者数の推移

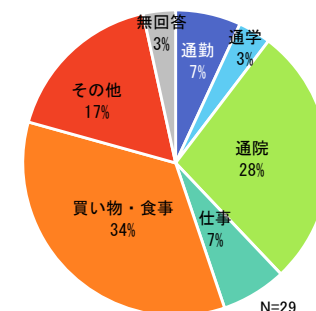
- ・わかかき・富野線、わかかき・田原線は、横ばいで推移していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少している。
- ・乗合タクシー小瀬・広見地区は、運行開始以降、減少傾向にあったが、令和2年度はその減少幅が大きい。
- ・乗合タクシー下有知地区は、3,500人前後で推移していたが、令和2年度は大きく減少している。
- ・わかかき・迫間線は、平成30年度、平成31年度に大きく利用者数が増加したが、令和2年度は大きく減少している。
- ・わかかき・向山線は、デマンド形式の路線の中で最も利用者数が多かったが、平成28年度までに大きく減少し、以降5,000人程度で推移していた。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用者数が減少している。



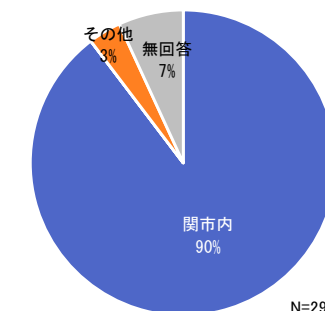
### 利用者アンケート調査

- ・利用目的としては、買い物・食事が最も高く、次いで通院が高い。
- ・最終目的地は、ほぼ関市内であり、具体的には「マージ」「関中央病院」「中濃厚生病院」「市役所」などが挙げられている。
- ・運賃の支払い方法は、現金が60%程度を占める。
- ・利用頻度としては、月に数回は最も高く、次いで週1～2日が高い。
- ・利用者の90%が60歳以上であることから、職業は主婦・主夫や無職の割合が高い。

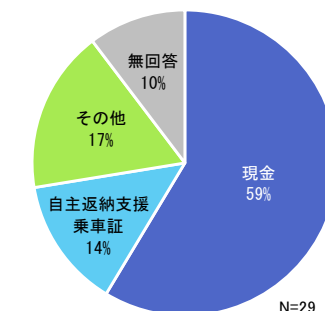
#### 利用目的



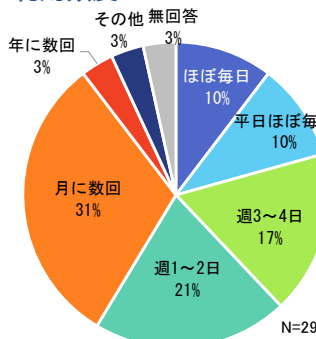
#### 最終目的地



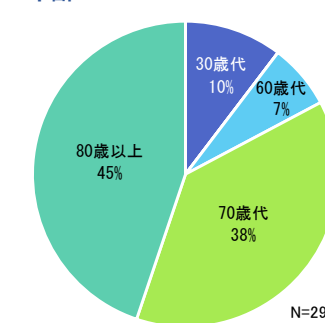
#### 運賃支払い方法



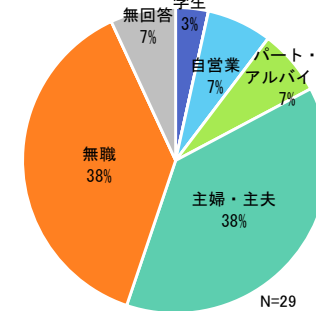
#### 利用頻度



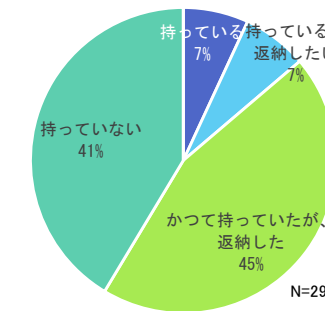
#### 年齢



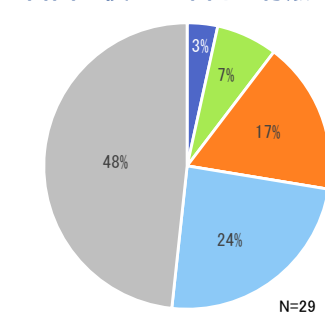
#### 職業



#### 運転免許の免許状況



#### 自由に使える車両の有無



- 自分が自由に使える車がある
- 家族で共同利用する車がある
- 家族が送迎してくれる車がある
- 自由に使える車がない
- 無回答

バス停別乗降者数（1日あたり）（集計期間：H30.10～R1.9）

わかくさ・富野線

バス停名	人/年	人/日
わかくさ・プラザ	511	1.4
藤谷（転作促進技術研修センター）	427	1.2
小野下	342	1.0
中濃厚生病院	328	0.9
関市役所	256	0.7
関シテイターミナル	221	0.6
八神消防車庫前	179	0.5
洞集会所	102	0.3
下志津野	97	0.3
志津野長坂	79	0.2
白木野口	32	0.1
今谷上	28	0.1
藤谷口（ふじたにぐち）	27	0.1
八神	19	0.1
藤谷北	13	0.0
塔ノ洞	12	0.0
八神集落センター	9	0.0
中池公園	5	0.0
小野構造改善センター前	1	0.0
西黒屋	0	0.0
黒屋公民館前	0	0.0
東黒屋	0	0.0
小坂	0	0.0
美濃市富野	0	0.0
合計	2,688	7.5

わかくさ・田原線

バス停名	人/年	人/日
中日本航空専門学校口	770	2.1
関シテイターミナル	761	2.1
関口駅前	485	1.3
大杉南	302	0.8
パロー関ひがし店前	290	0.8
大杉	263	0.7
関中央病院前	107	0.3
東田原	100	0.3
野田	99	0.3
西田原農協前	86	0.2
わかくさ・プラザ	67	0.2
関市役所	60	0.2
スーパーセンターオークワ関店	52	0.1
中濃厚生病院	49	0.1
田原ふれあいセンター	38	0.1
西田原西	24	0.1
平井	19	0.1
肥田瀬口	5	0.0
島集会所	5	0.0
大杉口	4	0.0
向陽台下	4	0.0
川村医院	2	0.0
関工業団地	2	0.0
西田原東	0	0.0
合計	3,594	10.0

わかくさ・迫間線

バス停名	人/年	人/日
わかくさ・プラザ	1474	4.1
迫間台中央公園	1284	3.6
中濃厚生病院	996	2.8
関シテイターミナル	946	2.6
桜台東	835	2.3
桜台	831	2.3
上迫間公民館	658	1.8
迫間台1丁目14番	562	1.6
関口駅前	531	1.5
島集会所	439	1.2
関中央病院前	398	1.1
稲口東	221	0.6
小迫間公民館	186	0.5
川村医院	147	0.4
桜台西口	89	0.2
関市役所	81	0.2
西田原農協	43	0.1
桜ヶ丘小学校前	42	0.1
迫間台公民センター	28	0.1
稲河	19	0.1
下迫間公民館	10	0.0
スーパーセンターオークワ関店	8	0.0
上迫間西	8	0.0
下迫間大雲禅寺	4	0.0
合計	9,840	27.3

わかくさ・向山線

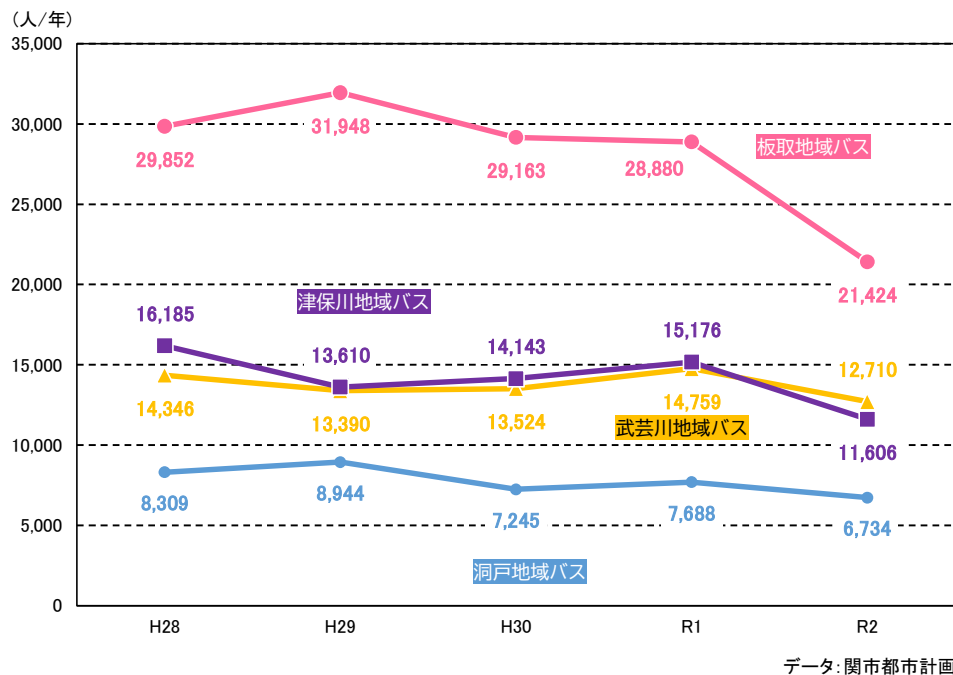
バス停名	人/年	人/日
マーゴ前	1,171	3.3
向山団地北口	1,094	3.0
関シテイターミナル	925	2.6
向山団地	893	2.5
古市酒店前	817	2.3
中濃厚生病院	680	1.9
桐谷台2丁目	676	1.9
関郵便局	601	1.7
向山団地なかよし公園	600	1.7
つくし作業所前	598	1.7
関市役所	503	1.4
わかくさ・プラザ	474	1.3
桐谷住宅前	227	0.6
藤谷団地	195	0.5
関商工西	105	0.3
前山第2公園前	102	0.3
稲口	100	0.3
四季ノ台	100	0.3
前山第5公園前	93	0.3
藤谷口（ふじやぐち）	89	0.2
西木戸	21	0.1
山崎公民館	11	0.0
自動車講習センター	7	0.0
四季ノ台西口	0	0.0
赤尾（コンタクトランド前）	0	0.0
藤谷（ふじや）	0	0.0
合計	10,082	28.0



### 年間利用者数の推移

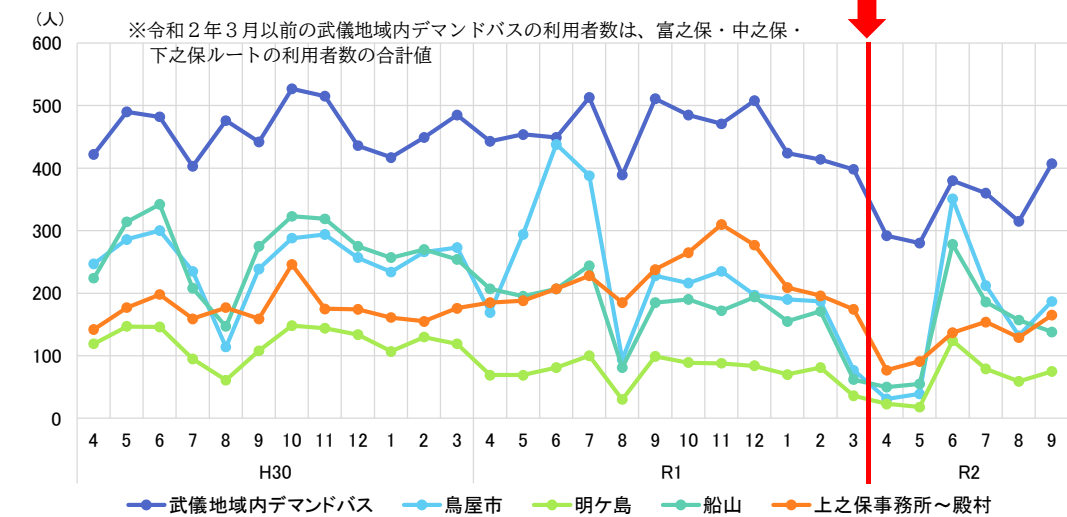
- ・洞戸地域、武芸川地域、津保川地域は、年度によって変動はありつつも、利用者数はおおむね横ばいで推移している。
- ・板取地域は、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による利用者の減少幅が大きい。

※平成30年4月に武儀地域内バスと上之保地域内バスが統合し、津保川地域内バスとなったため、平成30年3月以前のデータも武儀地域内バスと上之保地域内バスの利用者数を合算し、津保川地域内バスの利用者数として整理。

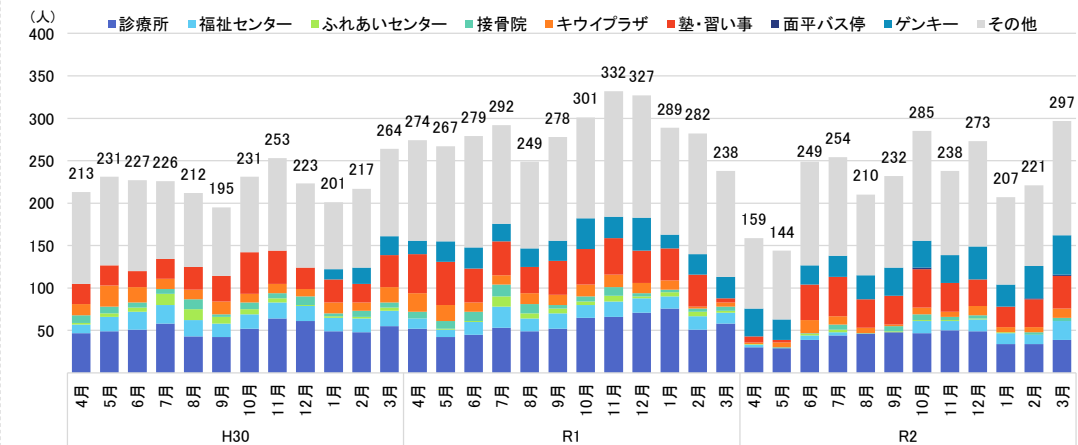


### 津保川地域内バス 月別利用者数の推移

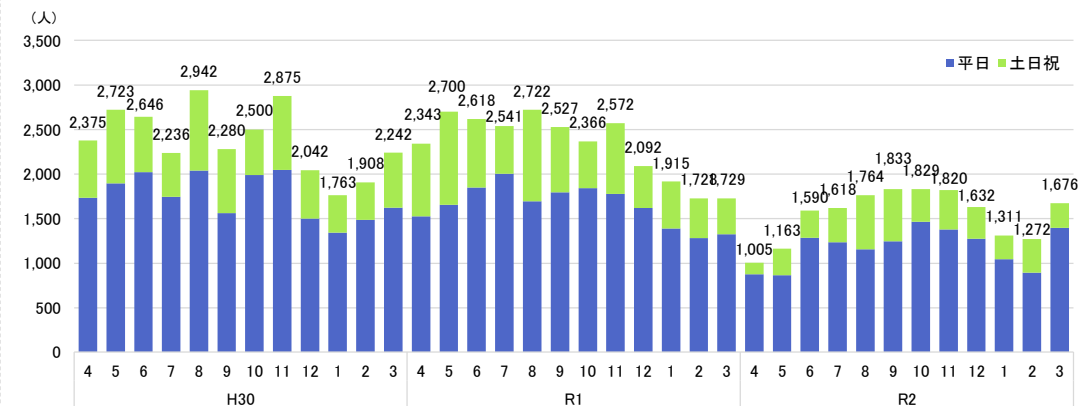
上之保地域・武儀地域の地域内バス運営団体統合



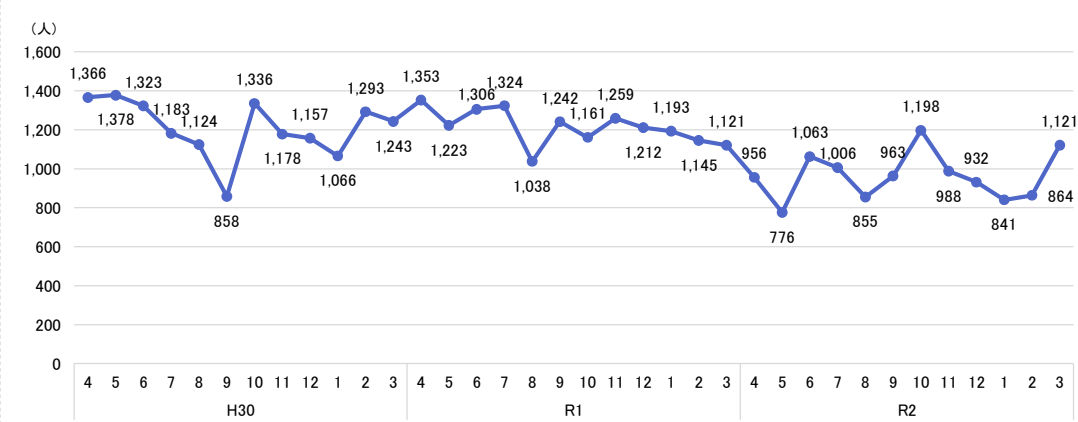
### 洞戸地域内バス 月別利用者数の推移



### 板取地域内バス 月別利用者数の推移



### 武芸川地域内バス 月別利用者数の推移

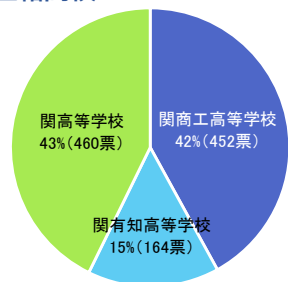


## 高校生アンケート調査結果

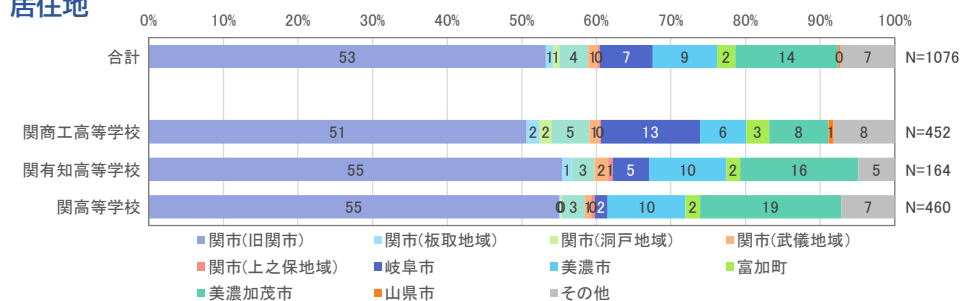
- ・各高校とも、ふだんは自転車で通学している生徒が過半数を占める。
- ・関商工高校は、他の2校と比べて特に自転車の割合が高く、関有知高校は鉄道の割合が高い。
- ・雨天時の通学手段は、自転車に代わって、送迎の割合が最も高くなる。
- ・公共交通を利用しない理由としては、「運賃の高さ」「乗り換えの手間」「運行時間帯」などが挙げられている。

## 調査結果

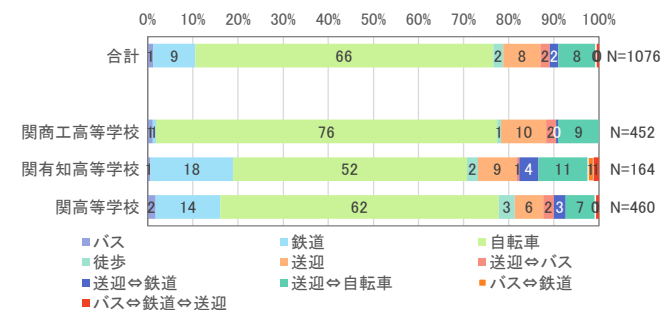
### 在籍高校



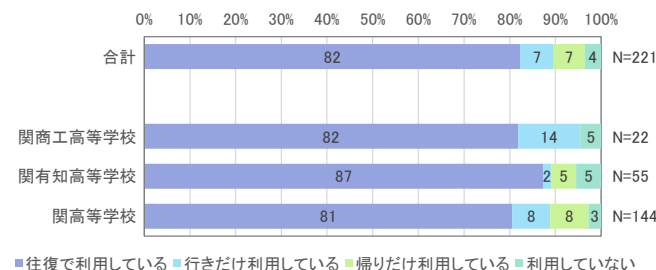
### 居住地



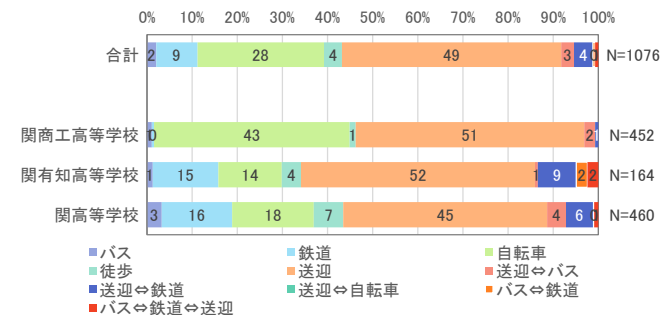
### ふだんの通学手段



### 公共交通の往復利用の有無



### 雨天時の通学手段



### 公共交通を利用していない理由

- ・バスや鉄道を利用する必要がないから
- ・自転車で行けるから
- ・運賃が高いから、お金がかかるから
- ・親、祖父母が送迎してくれるから
- ・自宅付近にバスや鉄道がないから
- ・家から学校まで、乗り換えをしないといけないから
- ・定期券を買うのが面倒だから
- ・朝練に間に合わないから
- ・時間が心配だから
- ・お金の払い方がよくわからない
- ・行きは利用できるが、帰りのバスの時間が合わない 等

### バスまたは鉄道での通学で改善してほしい点

#### 【関商工高等学校】

##### バス

- ・関商工線の小宮のバス停に着く時間が予定だと7時23分のところ、いつも25分頃に来るので時間の改定をしてほしい。
- ・関商工前から上之保事務所までのバスの本数を増やしてほしい。  
>夕方の18時03分発だけだと学校が早く終わった際に、長時間バスまでの時間を待たなければならない。また、部活が長引きバスの時間に間に合わなかったら自宅に帰れない。

#### 【関有知高等学校】

##### 鉄道

- ・11時の鉄道が一本もなくて10時40分に学校が終わっても12時まで待たなければいけない。
- ・長良川鉄道の7時47分発の車両を2両にしてほしい。
- ・長良川鉄道の8時04分発の車両を2両にしてほしい。

#### 【関高等学校】

##### バス

- ・関板取線の16時50分の便と18時41分の便の間に、ほらどキウイプラザ行きをもう一便追加してほしい。
- ・関板取線の寺尾周りを増やしてほしい。
- ・長良川鉄道に間に合わないで、牧谷線の牧谷庚申堂に着く朝7時9分のバスを5分ほど早くしてほしい。
- ・関板取線のバスで16時52分の便を10分遅らせてほしい。

##### 鉄道

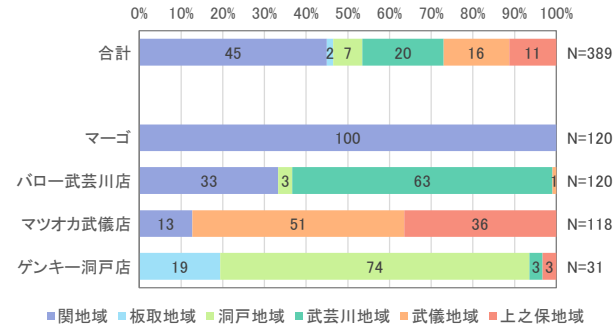
- ・関口駅から美濃太田駅までの12時19分と13時18分の間にもう一本鉄道が来て欲しい。
- ・関口駅に7時48分に着く美濃市駅発の電車を奥からも乗れるようにしてほしい。  
>学校に間に合うためには福野駅6時40分で7時23分に着く電車だととても早く、福野駅7時24分で8時13分に着く電車だとHR前に間に合わないため。
- ・関口駅発の北濃方面でお昼に11時47分と13時09分しかなく、学校が昼で終わる場合に帰宅できない。
- ・13時18分～14時30分の間に便を増やしてほしい(テスト期間にとっても混むため)

施設来訪者ヒアリング調査結果

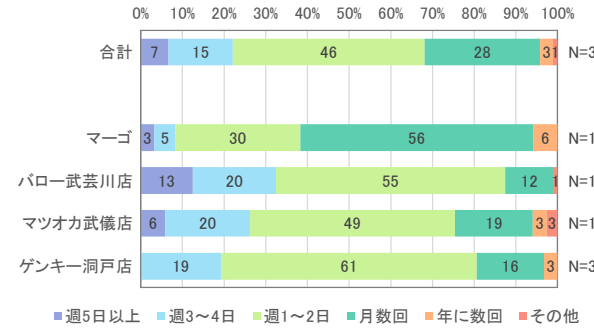
- ・調査対象施設の利用頻度は、マーゴを除く3施設では週に複数回利用する人の割合が70%以上あり、日常的に利用されている。マーゴは、月数回の割合が最も高く、身近な商業施設ではできない買い物をするために利用されている。
- ・調査対象施設までは、ほとんどが自動車や送迎で移動している。
- ・自動車で調査対象施設に来訪した人が多く、日常的に自動車を利用していることから、公共交通を利用しない人が90%程度となっている。
- ・定期的にご利用する施設としては、関市内の施設に加えて、隣接する美濃市、山県市、岐阜市に立地する施設も挙げられている。

調査結果

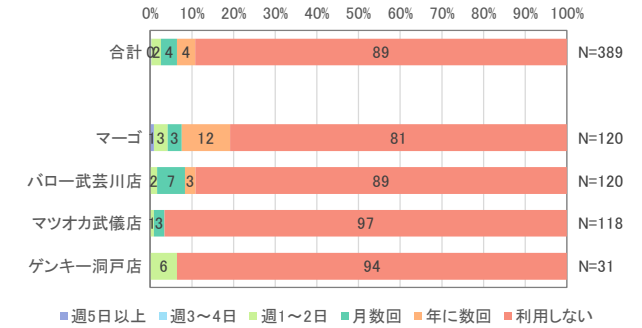
居住地



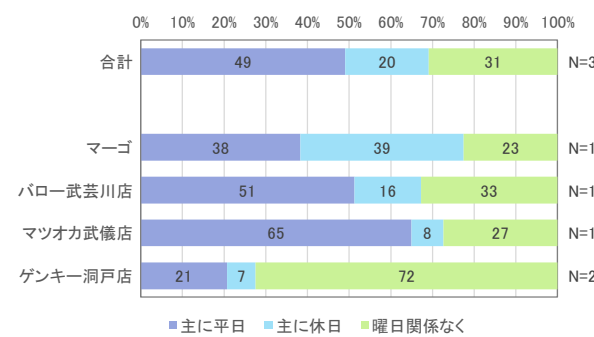
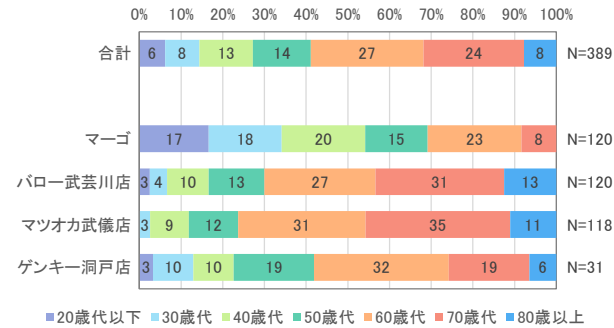
調査対象施設の利用頻度



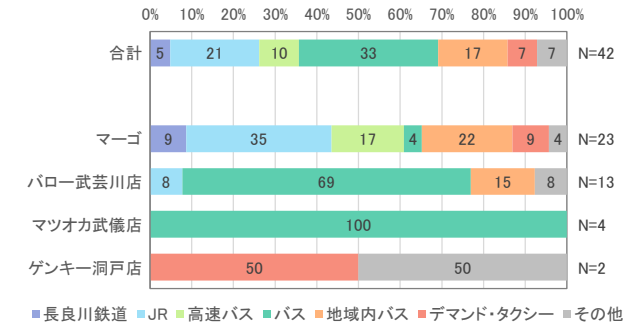
公共交通の利用頻度



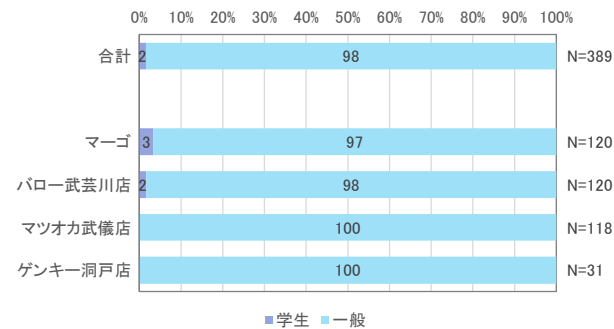
年齢



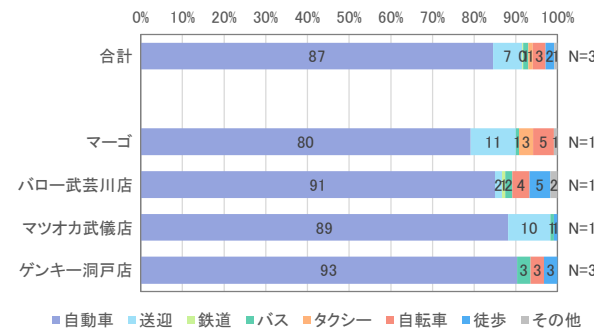
利用している交通手段



職業



調査対象施設までの移動手段



定期的に利用する施設（回答数1以上のみ）

買い物（回答者の居住地別に整理）

関地域		板取地域		洞戸地域		武芸川地域		武儀地域		上之保地域	
パロー緑ヶ丘店	44	ゲンキー洞戸店	5	ゲンキー洞戸店	16	ゲンキー	13	パロー関ひがし店	30	パロー関ひがし店	15
トライアル関店	28	オークワ美濃インター店	3	マーゴ	12	サビー	12	Vドラッグ武儀店	26	Vドラッグ武儀店	14
オークワ関店	25	パロー武芸川店	2	パロー(関市)	6	Vドラッグ武芸川店	10	コメリ武儀店	19	コメリ武儀店	11
パロー関ひがし店	21	ザ・ビッグ美濃店	2	とれったひろば	3	オークワ関店	10	ゲンキー武儀店	17	ゲンキー武儀店	9
ベイシア	16			マーサ	3	パロー(関市)	9	オークワ関店	12	オークワ関店	8
スーパー三心関店	11			オークワ関店	3	オークワ美濃インター店	8	パロー緑ヶ丘店	5	パロー緑ヶ丘店	5
パロー(関市)	11			ザ・ビッグ山県店	3	マーゴ	6	マーゴ	4	マーゴ	4
マーゴ	7			パロー緑ヶ丘店	2	パロー緑ヶ丘店	6	オークワ美濃インター店	4	カネスエ美濃店	4
ゲンキー(関市)	7			オークワ	2	サンダヤ	5	パロー美濃加茂店	3	タチャ関稲口店	3
サビー	6			道の駅ラステンほらど	2	ザ・ビッグ山県店	3	カネスエ美濃店	2	オークワ美濃インター店	2
オークワ美濃店	6					マツモトキヨシ武芸川店	3				
カインズ	5					タチャ山県店	3				
ザ・ビッグ美濃店	5					スーパー三心関店	2				
パロー芥見店	5					ベイシア	2				
ゲンキー武儀店	4					ゲンキー洞戸店	2				
ゲンキー関広見店	4					マーサ	2				
イオン各務原	4					コンビニ	2				
タチャ関稲口店	3					コメリ	2				
クスリのアオキ稲口店	3										
ゲンキー関稲口店	3										
カネスエ美濃店	3										
ゲンキー小屋名店	2										
サンダヤ	2										
マツモトキヨシ	2										
山憲商店	2										
ゲンキー関東新店	2										
パロー三輪店	2										
Vドラッグ	2										

病院（回答者の居住地別に整理）

関地域		板取地域		洞戸地域		武芸川地域		武儀地域		上之保地域	
中濃厚生病院	22	美濃病院	3	中濃厚生病院	6	平岡医院	16	中濃厚生病院	14	中濃厚生病院	10
乾医院	6			洞戸診療所	5	乾医院	6	竹内医院	8	津保川診療所	7
多田こどもクリニック	4			関中央病院	2	中濃厚生病院	3	石木クリニック	5	竹内医院	4
佐野内科クリニック	3					整形外科	3	津保川診療所	4	早川医院	2
臼井ハツラッククリニック	3					大前医院(岐阜市)	2	長村医院	3		
おげ診療所	3					歯医者	2				
さわやか内科	2										
関中央病院	2										
竹内医院	2										

その他施設（回答者の居住地別に整理）

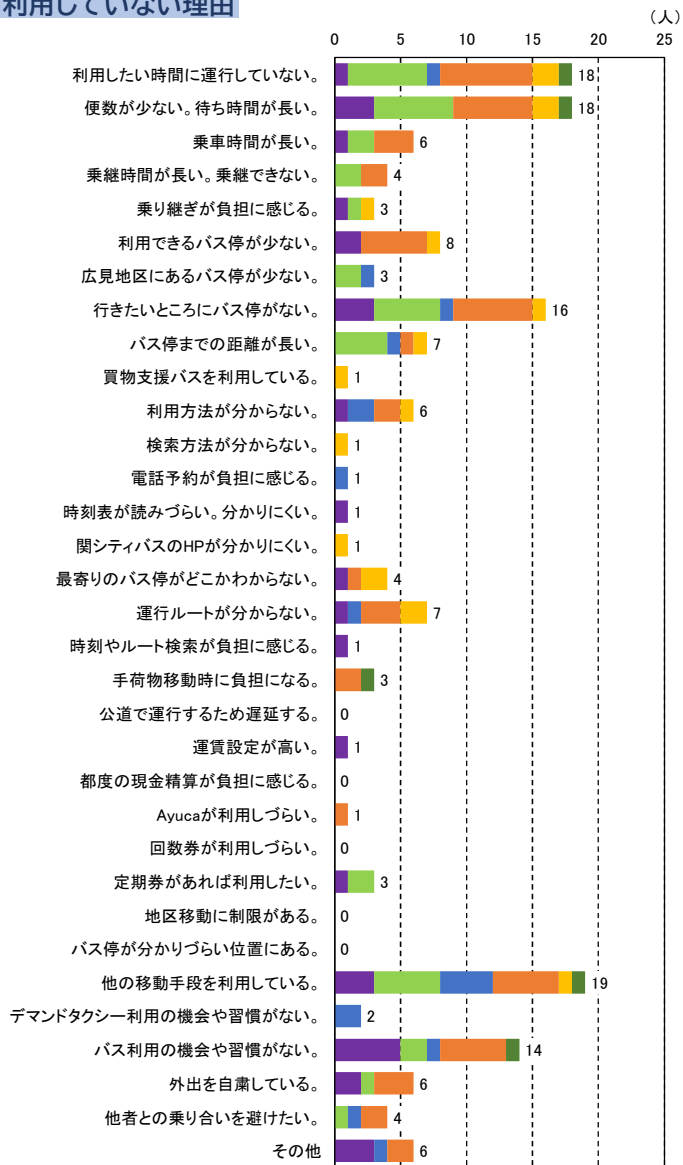
関地域		板取地域		洞戸地域		武芸川地域		武儀地域		上之保地域	
わかさプラザ	8									ゴルフ	3
関市役所	6									関駅	2
百年公園	4										

意見交換会代替アンケート町結果

- ・公共交通を利用していない理由としては、「利用したい時間に運行していない」「便数が少ない」「待ち時間が長い」「他の移動手段を利用している」「行きたいところにバス停がない」「バス利用の機械や習慣がない」が多くなっている。
- ・便利だと思うところとして、「決まった時間に運行している」「毎日運航している」が多くなっている一方、不便だと思うところとして「便数が少ない」「利用したい時間に運行していない」が多くなっている。

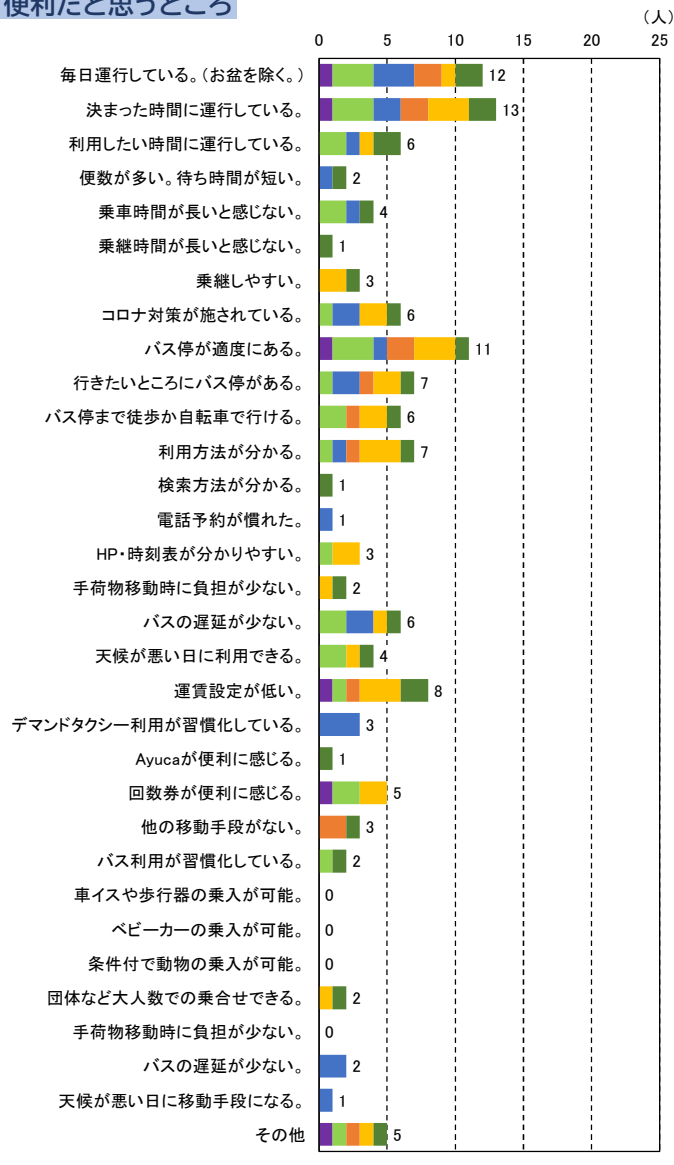
調査結果

利用していない理由



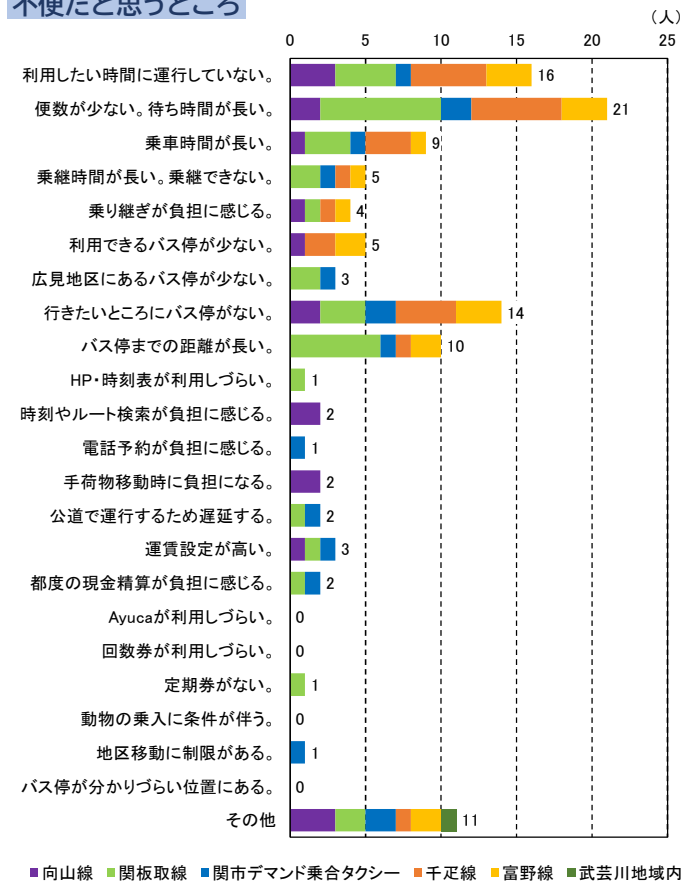
■向山線 ■関板取線 ■関市デマンド乗合タクシー ■千足線 ■富野線 ■武芸川地域内

便利だと思うところ



■向山線 ■関板取線 ■関市デマンド乗合タクシー ■千足線 ■富野線 ■武芸川地域内

不便だと思うところ



■向山線 ■関板取線 ■関市デマンド乗合タクシー ■千足線 ■富野線 ■武芸川地域内

## 調査結果

関市地域公共交通計画策定に係るご意見聞き取り分析（回答枚数65枚）

○公共交通（関シティバス、長良川鉄道）を利用していますか。

ある … 14枚      ない … 51枚

○「ある」と答えた方についての目的地（主な行き先）【複数回答】

買い物 … 6件（マーゴ）

病院 … 6件（中濃厚生病院）

わかくさプラザ … 3件

その他 … 3件（市街地、レジャー）

○「ある」と答えた方についての関シティバス、長良川鉄道の利用頻度

毎日 … 1件

週2-3回 … 1件

週1-2回 … 2件

月4-5回 … 1件

月2-3回 … 5件

月1回 … 1件

年数回 … 3件

○「ある」と答えた方についての便利な点

運賃の安さ … 3件

定期的に運行するところ。マーゴ、病院の近くのバス停で降りられるところ。

○「ある」と答えた方についての不便な点

予約に時間的な制限があり、面倒なところ … 6件

急には乗れないところ。本数が少ないところ。駅までが遠いところ。

○「ない」と答えた方について、利用しない・利用できない理由

自家用車があるため … 30件

予約が必要、時間が気がかりなため … 3件

（急に）利用したいときに乗れないため、駅までが遠いところ … 2件

○その他のご意見

今後、免許返納などに伴い、利用する可能性あり … 6件

既存の交通機関（タクシーなど）との連携を希望 … 2件

予約がない場合も乗れたほうがよい。